



ケーブルコンベンション関連イベント

ケーブル技術ショー

Cable Tech Show 2016

実施報告書



●ごあいさつ	4
●お礼「ケーブル技術ショー2016」を終えて	5
●全体概要	6
●来場者数	9
●技術展示会会場図	10
●技術展示会出展者一覧	11
●技術展示会会場写真	12
●技術セミナー概要	14
●技術セミナープログラム	15
●技術セミナー写真	16
●テーマゾーン展示概要	17
●テーマゾーン写真	18
●工事技術デモステージ概要	19
●工事技術デモステージ写真	20
●見どころ・新製品情報展示コーナー概要	21
●見どころ・新製品情報展示コーナー写真・パネル	22
●見どころ・新製品情報展示コーナーパネル	23
●技術パネル展示概要	24
●技術パネル展示写真	25
●情報交流ラウンジ概要	26
●情報交流ラウンジ写真	27
●各種制作物／広告	
・WEB	30
・制作物	31
・広告	39
●出展者アンケート集計結果	44
●出展者アンケート(会期終了後アンケート)集計結果	52
●セミナー主催者アンケート集計結果	60
●来場者アンケート集計結果	66

一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟、一般社団法人日本CATV技術協会及び一般社団法人衛星放送協会は、平成28年7月28日(木)、29日(金)の2日間、東京国際フォーラムにて「ケーブルコンベンション2016」を開催いたしました。

今年も、昨年に引き続きケーブルコンベンション2016と関連イベントである技術展示を中心としたケーブル技術ショー2016を、同一会場で開催することにより、一層の相乗効果が図られ、広告・広報施策と相まって来場者数も増えました。ケーブルコンベンション2016では、業界内外の有識者による講演のほかケーブル事業者やサプライヤーがその取組み・知見を披露し討議するなどして情報共有を深めました。また、ケーブル技術ショー2016は、ケーブル技術の粋を集めて、ケーブル技術ソリューションや最新機器の展示・発表を行いました。

この度その報告書がまとまりましたので、ここにご報告いたします。

関係各位のご支援・ご協力により、多数の方々にご来場を賜り、誠に有難うございました。私ども主催3団体では、今後とも利用者のニーズに的確に対応し、ケーブル業界の発展に貢献してまいりたいと考えております。

皆々様のますますのご発展を心よりお祈り申し上げますとともに、より一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年9月

一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟
一般社団法人日本CATV技術協会
一般社団法人衛星放送協会

理事長 吉崎 正弘
理事長 山口 正裕
会長 和崎 信哉

日頃は、一般社団法人日本CATV技術協会にご支援・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。
改めまして御礼申し上げます。

さて、去る7月28日(木)、29日(金)の2日間、一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟、一般社団法人衛星放送協会及び弊協会3団体が主催いたしました「ケーブルコンベンション2016」と、その関連イベント「ケーブル技術ショー2016」に、多数のご来場をいただき誠にありがとうございました。

おかげをもちまして、盛会の内、無事閉幕いたしました。

「ケーブル技術ショー2016」展示会場では、78社が展示し、来場者数は10,732名と、2年連続1万人を上回る来場者数となりました(2日間ご来場いただいた方も1名としてカウントしています)。加えて、22枠の技術セミナーを開催し、延べ1,350名の参加をいただきました。

展示会場では、今年もテーマゾーンを設け、一般来場者向けにケーブルテレビの仕組みを紹介するとともに、スーパーハイビジョン(8K・4K)ケーブル伝送技術として「衛星放送の8K信号をケーブルテレビで再放送するシステム」や、ネットワークDVRとして「サーバのストレージ量を低減する効率的な提供技術」を紹介。また、ケーブルテレビにおける防災・減災を支える技術として、「Lアラート(通知技術)」「予測・予防技術」「復旧・復興技術」「事例紹介」という4つの視点をもとに、種々の技術の紹介をさせていただきました。また、テーマ展示ゾーンにおいては、見どころを約15分に凝縮してご案内する「ミニツアー」を実施し、2日目に実施回数を増やすほどのご好評をいただきました。さらに、テーマ展示ゾーン内のプレゼンテーションステージにおいて、工事技術者によるデモステージを実施しました。

このほか、新しい試みとして、会場入口に「見どころ・新製品情報パネル(呼びかけて提供のあった出展者30ブース分)」を掲出しました。また、昨年同様、会場通路の中央部に「技術パネル展示」コーナーを設け、計15の出展者が自社の持つ最新技術、ソリューションをまとめたパネル展示を行いました。

「ケーブル技術ショー2016」の来場者からは、「最新のCATV技術・動向がより良く分かった」、「最新の情報が得られた」、「わかりやすい展示内容だった」とのご意見をはじめ、多くの「良かった」との評価を頂戴し、誠にありがたく思っております。

「ケーブル技術ショー2016」へは、韓国ケーブルテレビ放送協会が視察に訪れるなど、ケーブルテレビにおける日本の最先端技術は、注目を集めております。また、昨年に引き続き、一般社団法人ケーブルテレビ情報センター(略称: CRI)による「CRIレディースツアー」が企画され、「ケーブル事業者の女性の視点でケーブル技術ショーを体験する」ツアーも実施されました。このように来場者の裾野の広がりも感じられます。

弊協会は、全会員社、関係団体・機関と連携して、重要インフラとなったCATVの更なる普及・発展、社会的な信頼性の確保、地域の安心と安全を守るため、東京オリンピック・パラリンピックの開催される2020年に向けて、CATV技術者集団として“未来を創る！ケーブル技術の挑戦”をしまいにあります。

皆様の変わらぬご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

平成28年9月

一般社団法人日本CATV技術協会
理事長 山口 正裕

開催概要

■開催趣旨

「ケーブル技術ショー2016」は「ケーブルコンベンション2016」の関連イベントとして、ケーブル技術の粋を集めた技術ソリューションや最新機器の展示・発表の場を提供するケーブル技術の総合展示会及びセミナーです。

□本展示会の狙い

- 2015年7月に開かれた放送サービスの高度化へ向けた4K・8Kロードマップに関するフォローアップ会合において2016年(リオデジャネイロ・オリンピック・パラリンピックの開催年)の衛星(BS)による4K試験放送(最大3チャンネル)及び8K試験放送(1チャンネル)、ケーブルテレビ及びIPTV等による8Kに向けた実験的取組開始、2017年の110度CS左旋における4K試験放送開始、2018年の衛星による4K・8K実用放送開始が示されました
- 国においては、2020年(東京オリンピック・パラリンピックの開催年)の目指す姿を、東京オリンピック・パラリンピック競技大会中継の多くが4K・8Kで放送され、その感動が会場のみならず全国で共有されることで、さらに4K・8K放送が普及し、多くの視聴者が市販のテレビやケーブルテレビ及びIPTV等で4K・8K番組を楽しんでいると描いています。
- また、重要インフラとなったケーブルテレビ設備の信頼性向上や強靱化、インターネットの高速化や無線との連携など、社会的なニーズに応える様々な技術開発が急速なスピードで展開してきています。

これら社会的な要請を技術面で支える一般社団法人日本CATV技術協会(JCTEA)では、「ケーブル技術ショー2016」をケーブルコンベンション関連イベントとして開催し、最先端の技術やソリューションを来場者はもちろん、ホームページや広告媒体を通じて内外に情報発信いたしました。

■全体概要

- | | |
|-------|---|
| □名称 | ケーブルコンベンション2016関連イベント「ケーブル技術ショー2016」[和文]
Cable Tech Show 2016 [英文] |
| □テーマ | ケーブル技術が拓く！未来のCATVネットワーク社会 |
| □会期 | 2016年 7月28日(木) 9:30~18:00
7月29日(金) 9:30~17:00 |
| □会場 | 東京国際フォーラム ホールE |
| □主催 | (一社)日本CATV技術協会 / (一社)日本ケーブルテレビ連盟 / (一社)衛星放送協会 |
| □後援 | 総務省 |
| □特別協賛 | (一社)日本ケーブルラボ / ケーブルテレビ無線利活用促進協議会 /
(一社)日本コミュニティ放送協会 |
| □特別協力 | NHK / (一社)日本民間放送連盟 / (一社)放送サービス高度化推進協会 |
| □協力 | 日本テレビ放送網(株) / (株)TBSテレビ / (株)フジテレビジョン / (株)テレビ朝日 / (株)テレビ東京
朝日新聞社 / 毎日新聞社 / 読売新聞社 / 日本経済新聞社 / 産経新聞社 / 東京新聞 /
共同通信社 / 時事通信社 / (一社)日本経済団体連合会 / (一社)電子情報技術産業協会 /
(一社)電波産業会 / (一社)電気通信事業者協会 / (一社)テレコムサービス協会
(一社)日本インターネットプロバイダー協会 / (一社)コンピュータエンターテインメント協会
(一財)全国地域情報化推進協会 / (一財)電波技術協会 |

■技術展示会

会期	設 営:	7月26日(火) 12:00～21:00	※12:00～15:00まではスペース渡し出展者様の設営時間
		7月27日(水) 9:00～19:00	
	展示会:	7月28日(木) 9:30～18:00	
		7月29日(金) 9:30～17:00	
	撤 去:	7月29日(金) 17:00～21:00	
会場	東京国際フォーラム ホールE		
入場料	無料(入場登録制)		
出展数	78社/72ブース		

■技術セミナー

会期	2016年	7月28日(木) 9:30～18:00
		7月29日(金) 9:30～16:30
	※各セミナー1時間 28日各会場6回 29日各会場5回 2日間・2会場 合計22セミナー実施	
会場	東京国際フォーラム	ホールE隣接 セミナー室 - 1/2
参加料	無料(事前申込制)	
参加方法	申込状況により当日受付	

■テーマ展示ゾーン

展示内容: テーマ展示は、『ケーブルテレビの仕組み』『8K・4Kケーブル伝送技術』『ネットワークDVR』『防災・減災を支える技術』の4つのエリアで展開。

一般来場者向けにケーブルテレビの仕組みを紹介するとともに、スーパーハイビジョン(8K・4K)ケーブル伝送技術として「衛星放送の8K信号をケーブルテレビで再放送するシステム」や、ネットワークDVRとして「サーバのストレージ量を低減する効率的な提供技術」を紹介。また、防災・減災を支える技術では、防災情報のケーブルテレビ伝送技術や防災への具体的な取り組み事例を紹介しました。

ケーブルテレビの最新技術を一層身近に感じていただけるテーマ展示にご注目いただくとともに、ケーブルテレビが地域の重要インフラとして今後も発展していくことを実感できるコーナーとなりました。

①ケーブルテレビの仕組み

大型壁面グラフィックにて、ケーブルテレビの仕組みをシンプルに紹介しました。

②8K・4Kケーブル伝送技術

スーパーハイビジョン(8K・4K)衛星放送をケーブルテレビで家庭に届けるための最新伝送技術を紹介しました。

③ネットワークDVR

遠隔地に設置した録画システムを用いて、録画番組の選定、録画、再生のデモを通じて高度映像サービス提供技術を紹介しました。

④防災・減災を支える技術

ケーブルテレビにおける防災・減災を支える技術として「Lアラート(通知技術)」「予測・予防技術」「復旧・復興技術」「事例紹介」という4つの視点で紹介しました。

事例紹介では、南海トラフ地震発生時の「最大震度7・最大津波高34mで犠牲者0をめざす防災対策」を紹介しました。

テーマ展示ゾーンの見どころを約15分に凝縮してご案内するミニツアーを実施しました。

各回15名まで参加希望者を募り、無線受信機を付けていただきました。

■ 工事技術デモステージ

テーマ展示ゾーン内のプレゼンテーションステージにおいて、工事技術者によるデモステージを実施しました。

- ① ICTで現場に改革を！ ～ヘッドマウントディスプレイ～（富士通ネットワークソリューションズ株式会社）
11:30～11:45 / 13:30～13:45
- ② 高層建造物による受信障害予測・調査報告書作成システム「ビルエキスパート」（一般社団法人日本CATV技術協会）
10:00～10:15 / 15:00～15:15

■ 見どころ・新製品情報展示コーナー

昨年までメディアを対象に配信していた「パブリシティ情報」をパネル化し、ケーブル技術ショー2016の来場者への見どころポイントとして、呼びかけに対して提供のあった30ブースの「見どころ・新製品情報」を会場入口付近にて紹介しました。

※公式ホームページ内でも紹介。

■ 技術パネル展示

会場の中央通路にて、15社による、簡単で、常時情報公開が可能な「技術パネル展示」を実施しました。

希望する出展者は、「B1」サイズのパネルに紹介したい情報を掲載し、所定の場所に掲出。

出展者ブースへの誘引施策としても活用いただけました。

■ 情報交流ラウンジ

技術者集団・業界内関係者の交流を目指し、関係者限定の情報交流スペースを設置しました（各出展者に配布する、「チケット」の提示で利用可能）。

また、「多チャンネル歪み測定法紹介」と題し、日本CATV技術協会より「最新の業界動向」を紹介し、その内容について、参加者と意見交換を行いました。（各日2回 / 11:00～12:00、13:00～14:00）

■ 関連行事

■ ケーブルコンベンション2016 『INNOVATION FOR CUSTOMER ～さらなる連携、お客さまと共に～』

- 会期 2016年7月28日(木)～29日(金)
- 会場 東京国際フォーラム B5、D1、D5、D7
- 主催 (一社)日本ケーブルテレビ連盟 / (一社)日本CATV技術協会 / (一社)衛星放送協会
- オフィシャルスポンサー KDDI(株) / 日本デジタル配信(株)
- 参加料 Web事前登録制(一部有料)

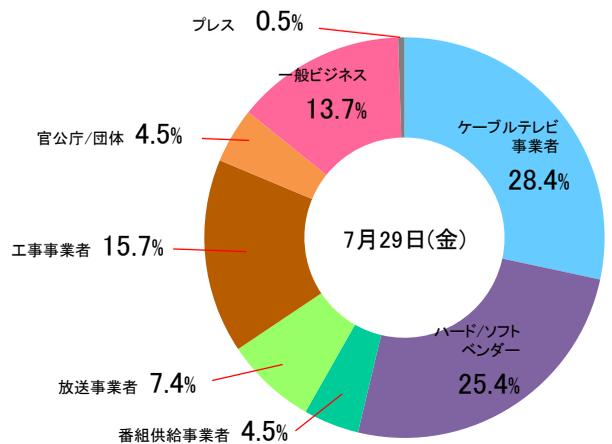
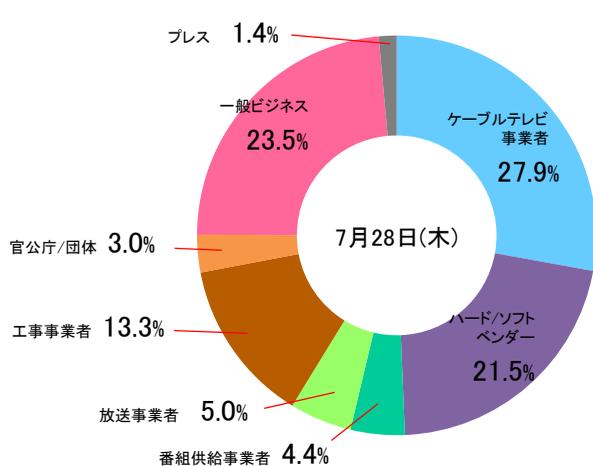
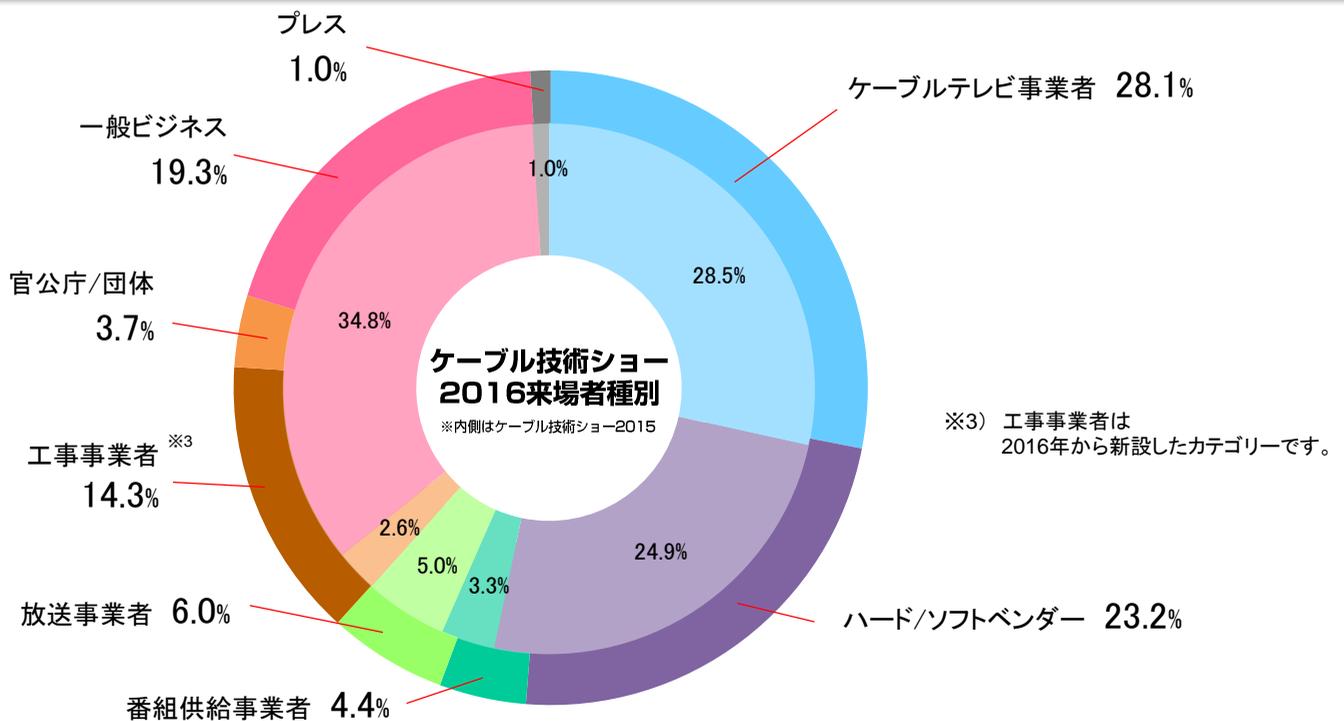
プログラム別来場者数

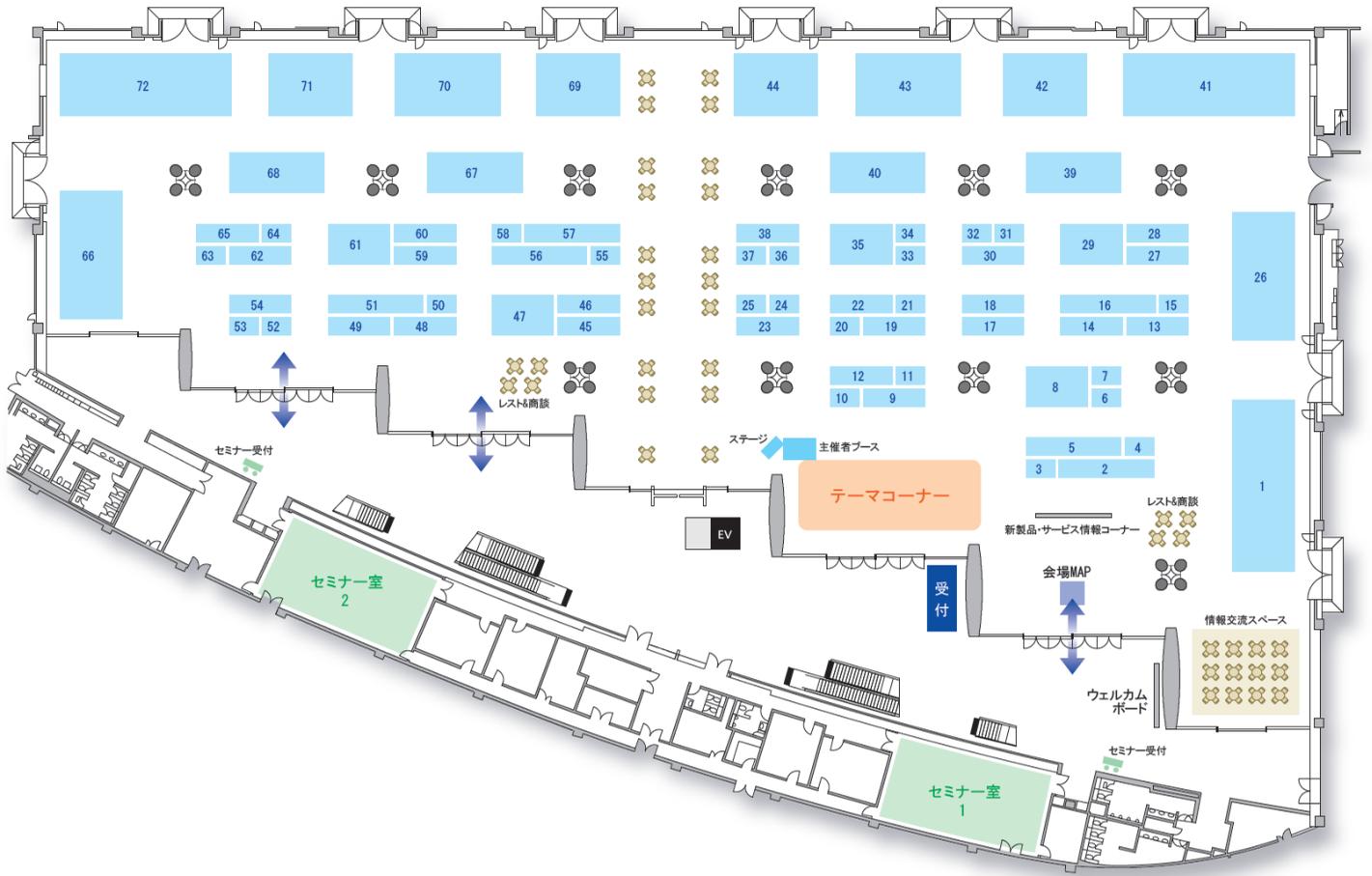
プログラム	日程	来場者数
技術展示会 ※1	7/28 (木)	5,915 名
	7/29 (金)	4,817 名
	合計	10,732 名
技術セミナー ※2	7/28 (木)	712 名
	7/29 (金)	638 名
	合計	1,350 名

※1) 2日間連続で来場いただいた方は、2日間を通して1名としてカウントしております。

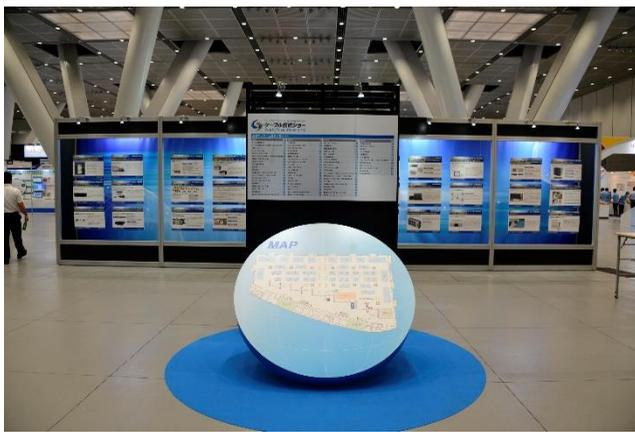
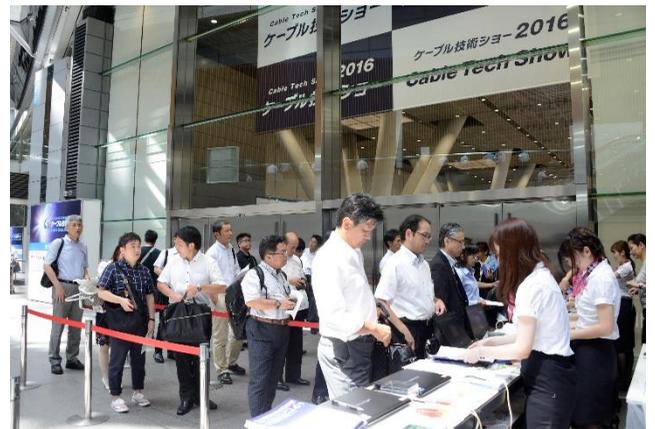
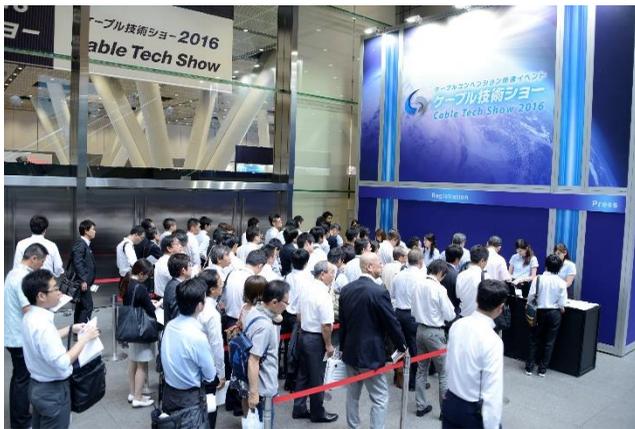
※2) プライベートセミナーの人数も含みます。

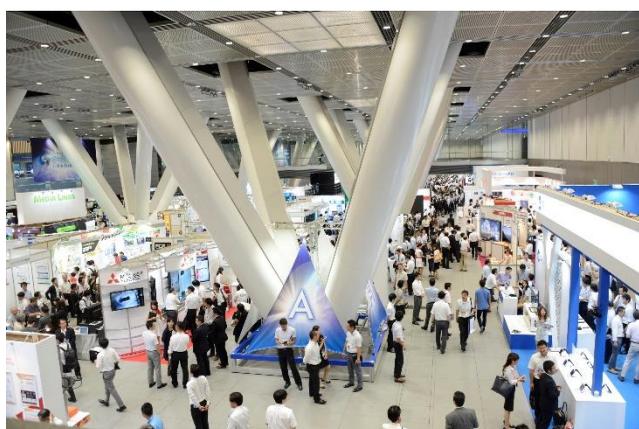
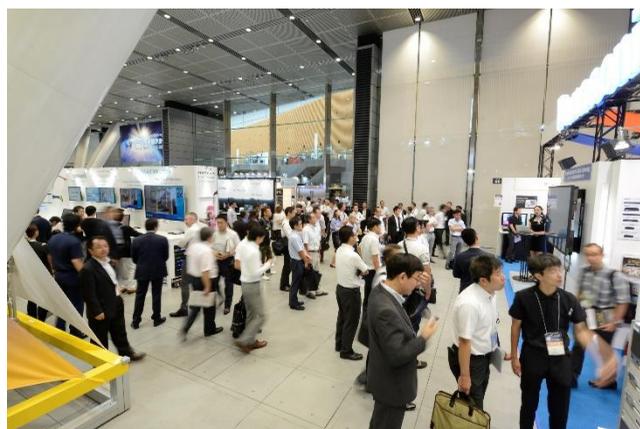
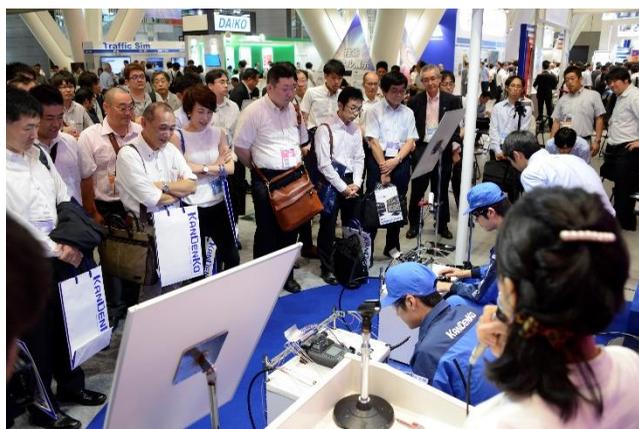
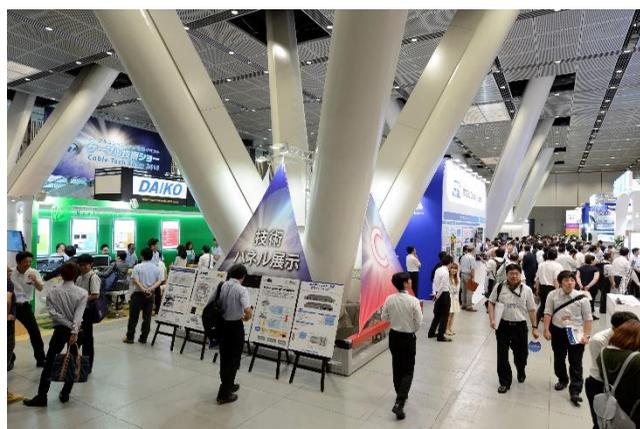
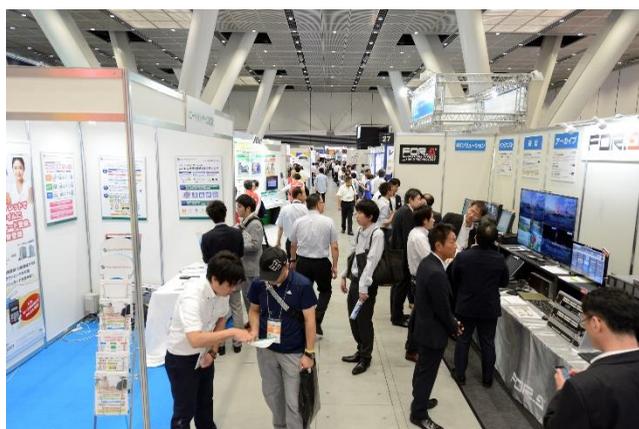
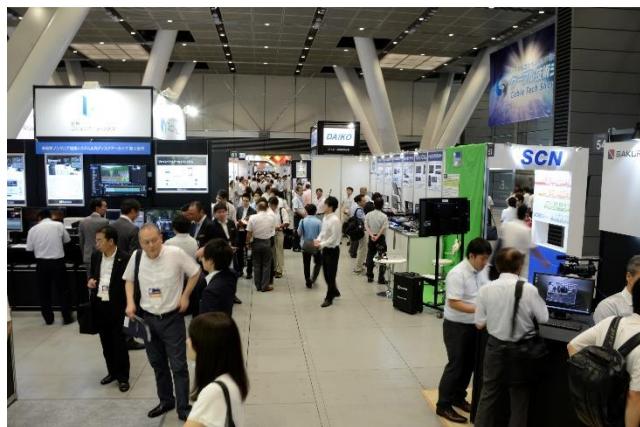
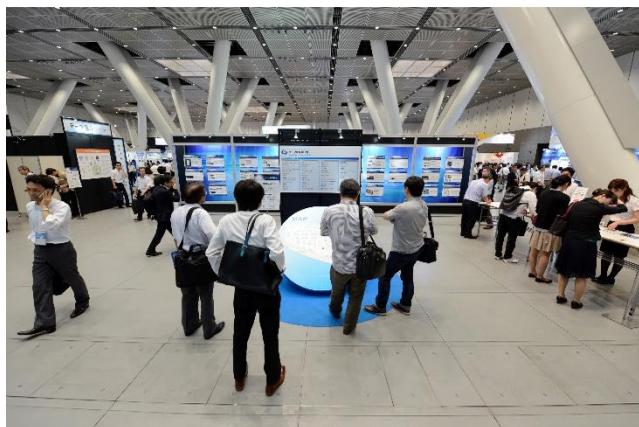
業種別来場者の比率





小間 No.	会社名	小間数	小間 No.	会社名	小間数
1	住友電気工業(株)	16	37	BBIX(株)	1
2	アイテック阪急阪神(株)/伊藤忠ケーブルシステム(株)	3	38	エレメンタルテクノロジーズ	2
3	(株)アイムービック	1	39	華為技術日本(株)	6
4	(株)パルコミュニケーションズ/クオリカ(株)	1	40	THK(株)	6
5	日本アンテナ(株)	3	41	日本デジタル配信(株)	16
6	(株)プラットイーズ	1	42	パイオニア(株)	8
7	アイシン共聴開発(株)	1	43	富士通ネットワークソリューションズ(株)	10
8	(株)メディアグローバルリンクス	4	44	(株)関電工	8
9	MEDIAEDGE(株)	2	45	(株)ディープイエスネクスト	2
10	サン電子(株)	1	46	(株)トラフィック・シム	2
11	ジャパンマテリアル(株)	1	47	ダイコー通産(株)	4
12	(株)ソリトンシステムズ	2	48	(株)フジクラ	2
13	イツ・コミュニケーションズ(株)/Connected Design(株)	2	49	(株)サテライトコミュニケーションズネット	2
14	東洋紡エンジニアリング(株)	2	50	東芝コンシューママーケティング(株)	1
15	ソニーペイメントサービス(株)	1	51	(株)ブレーンズ・システム	3
16	DXアンテナ(株)	3	52	(株)データブロード	1
17	マスプロ電工(株)	2	53	ソリッド(株)	1
18	日本通信機器(株)	2	54	さくら映機(株)	2
19	日本ソフト開発(株)	2	55	リーダー電子(株)	1
20	日鐵住金溶接工業(株)	1	56	Viaviソリューションズ(株)/東京電機産業(株)	3
21	LiComm(株)	1	57	ネクストキャディックス(株)	3
22	アストロデザイン(株)	2	58	エヌ・ティ・ティ・アドバンステクノロジー(株)	1
23	SCSK(株)	2	59	日興通信(株)	2
24	SMK(株)	1	60	アビッドテクノロジー(株)	2
25	(株)コペックジャパン	1	61	共信コミュニケーションズ(株)	4
26	シンクレイヤ(株)	12	62	田中電気(株)	2
27	(株)朋栄	2	63	(株)ネットセーブ	1
28	三菱電機(株)	2	64	データコントロールズ(株)	1
29	ZTEジャパン(株)	4	65	Harmonic Japan合同会社	2
30	メインテクノロジー(株)/共栄システム産業(株)	2	66	パナソニックシステムネットワークス(株) システムソリューションズ ジャパンカンパニー	12
31	ATX NETWORKS	1	67	伊藤忠ケーブルシステム(株)	6
32	オリバーソリューションズ Ltd.	1	68	ソニービジネスソリューション(株)	6
33	(株)テクノハウス	1	69	ジャパンケーブルキャスト(株)	8
34	(株)インターテック	1	70	古河電気工業(株)	10
35	ビデオトロン(株)/イメージニクス(株)	4	71	日本電気(株)/NECネットスアイ(株)	8
36	(株)メディアキャスト	1	72	ミハル通信(株)	16





■実施概要

会期 2016年 7月28日(木) 9:30~18:00
 7月29日(金) 9:30~16:30
 ※各セミナー1時間 10日各会場6回 11日各会場5回 2日間・2会場 合計22セミナー実施

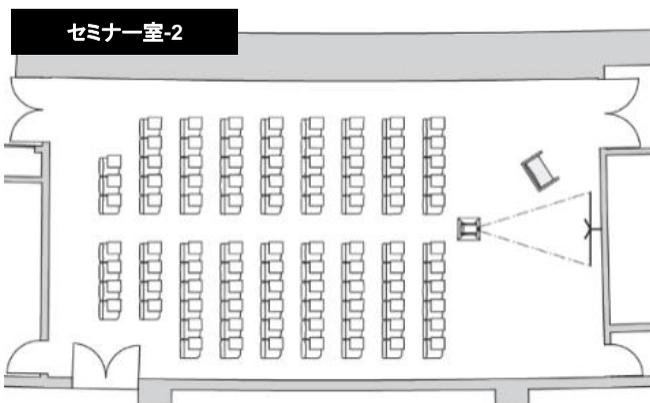
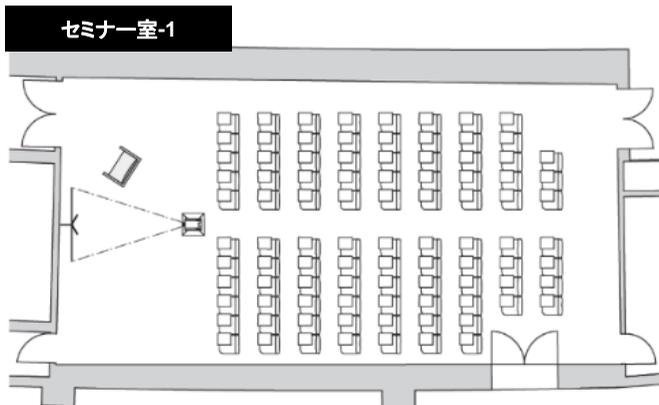
会場 東京国際フォーラム ホールE隣接 セミナー室-1/2

参加料 無料(事前申込制)

参加方法 事前申し込みおよび当日受付

■会場

【セミナー室-1/2】
 収容人数:90名
 (メモテーブル付シアター形式)



セミナー室 - 1

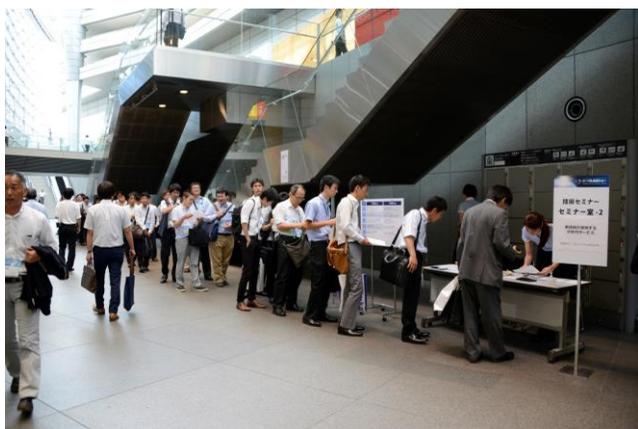
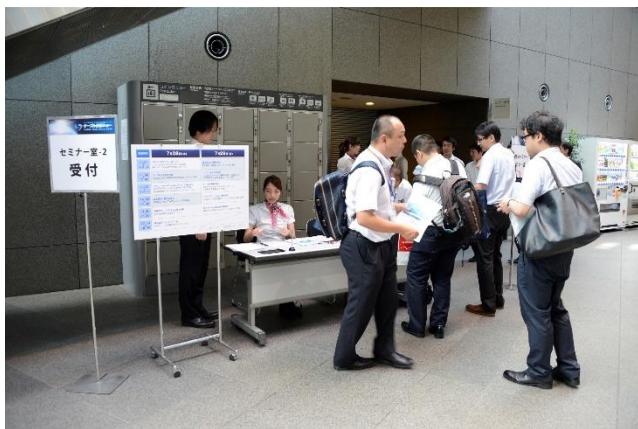
開催時間	7月28日(木)	7月29日(金)
9:30 ▼ 10:30	Viaviソリューションズ株式会社 DOCSIS3.1の測定を含むケーブルテレビシステムの測定と監視	富士通ネットワークソリューションズ株式会社 テレビからつながる。ひろがる。
11:00 ▼ 12:00	THK株式会社 4K・8K時代の放送設備とデータストレージ装置への地震対策	MEDIAEDGE株式会社 ネットワークカメラの放送利用方法とその事例のご紹介
12:30 ▼ 13:30	BBIX株式会社 効果的なインターネットトラフィック・マネジメント	日本電気株式会社 MVNOを活用したIoTプラットフォームソリューション
14:00 ▼ 15:00	日本電気株式会社 明るく希望に満ちた地域社会の実現に向けて NECのケーブルテレビソリューション	ネクストキャディックス株式会社 Cadix統合型業務支援クラウドサービスのご紹介
15:30 ▼ 16:30	Harmonic Japan合同会社 Harmonicのコミチャン向けオールIP&4Kプレイアウト	一般社団法人日本CATV技術協会 進化する高効率、高速、省電力ケーブルネットワーク： 技術動向と今後の方向性
17:00 ▼ 18:00	黒潮町 最大震度7・最大津波高34mで犠牲者ゼロをめざす 黒潮町防災対策これからの展開 キーワードは「総力戦!」	

…オープンセミナー …プライベートセミナー

セミナー室 - 2

開催時間	7月28日(木)	7月29日(金)
9:30 ▼ 10:30	エレメンタルテクノロジーズ エレメンタルによるマルチスクリーン配信から 新しいサービス価値を生む映像ソリューション	住友電気工業株式会社 住友電工の高度化CATVシステムへの取り組み
11:00 ▼ 12:00	シンクレイヤ株式会社 高速伝送(10G)を実現する次世代伝送システムのご提案	シンクレイヤ株式会社 10G-EPONシステムと多種多様なニーズに対応する 統合管理システムの必要性についてのご提案
12:30 ▼ 13:30	パナソニックシステムネットワークス株式会社 システムソリューションズジャパンカンパニー 放送通信連携がもたらす未来のケーブルソリューション	ミハル通信株式会社 次世代ブロードバンド・デジタルソリューション ～高度BS・広帯域CSへの取組～
14:00 ▼ 15:00	住友電気工業株式会社 住友電工の高度化CATVシステムへの取り組み	Viaviソリューションズ株式会社 DOCSIS3.1の測定を含むケーブルテレビシステムの測定と監視
15:30 ▼ 16:30	伊藤忠ケーブルシステム株式会社 新技術が実現する次世代サービス	Harmonic Japan合同会社 Harmonicのコミチャン向けオールIP&4Kプレイアウト
17:00 ▼ 18:00	株式会社トラフィック・シム Webベース・放送同録・局内シェアシステム	

…オープンセミナー …プライベートセミナー



■ 展示概要

テーマ展示は、『ケーブルテレビの仕組み』『8K・4Kケーブル伝送技術』『ネットワークDVR』『防災・減災を支える技術』の4つのエリアで展開。

一般来場者向けにケーブルテレビの仕組みを紹介するとともに、スーパーハイビジョン(8K・4K)ケーブル伝送技術として「衛星放送の8K信号をケーブルテレビで再放送するシステム」や、ネットワークDVRとして「サーバのストレージ量を低減する効率的な提供技術」を紹介。また、防災・減災を支える技術では、防災情報のケーブルテレビ伝送技術や防災への具体的な取り組み事例を紹介しました。

ケーブルテレビの最新技術を一層身近に感じていただけるテーマ展示にご注目いただくとともに、ケーブルテレビが地域の重要インフラとして今後も発展していくことを実感できるコーナーとなりました。

①ケーブルテレビの仕組み

大型壁面グラフィックにて、ケーブルテレビの仕組みをシンプルに紹介しました。

②8K・4Kケーブル伝送技術

スーパーハイビジョン(8K・4K)衛星放送をケーブルテレビで家庭に届けるための最新伝送技術を紹介しました。

③ネットワークDVR

遠隔地に設置した録画システムを用いて、録画番組の選定、録画、再生のデモを通じて高度映像サービス提供技術を紹介しました。

④防災・減災を支える技術

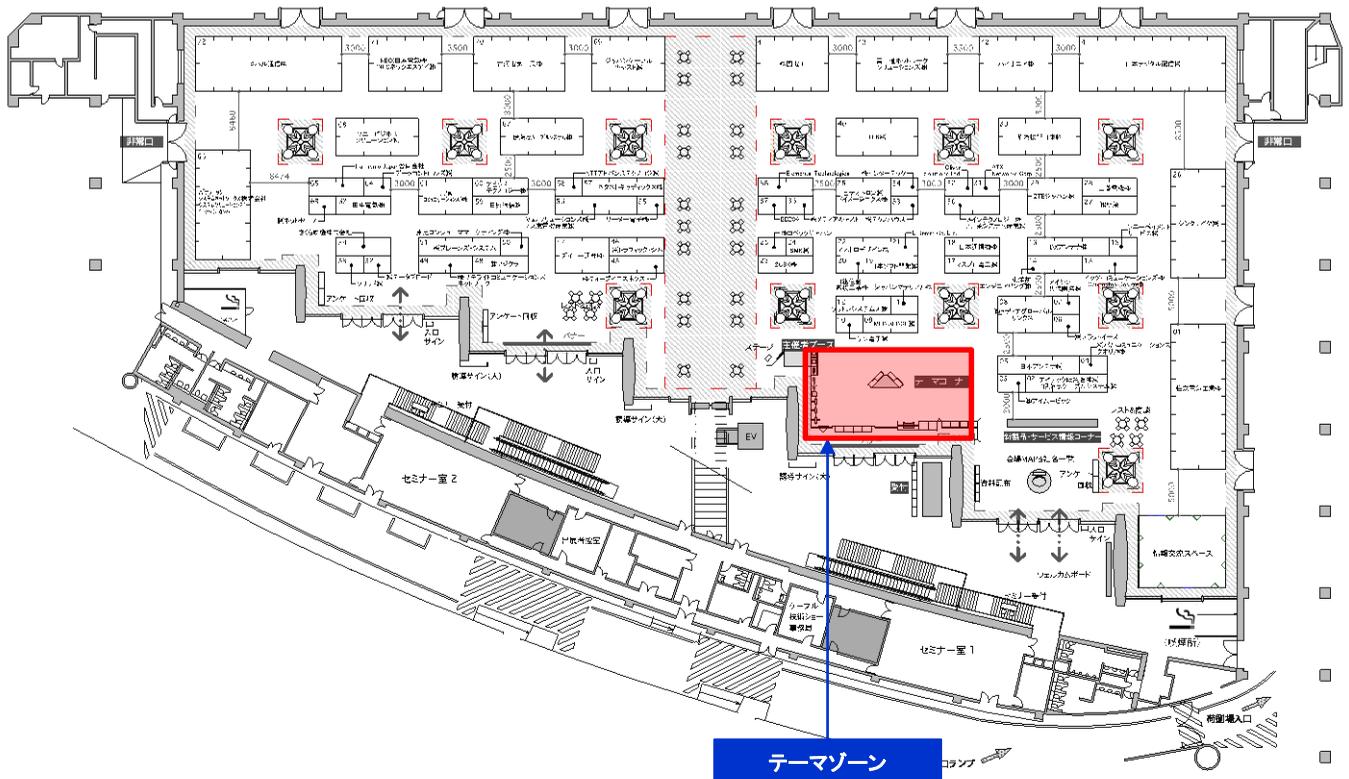
ケーブルテレビにおける防災・減災を支える技術として「アラート(通知技術)」「予測・予防技術」「復旧・復興技術」「事例紹介」という4つの視点で紹介しました。

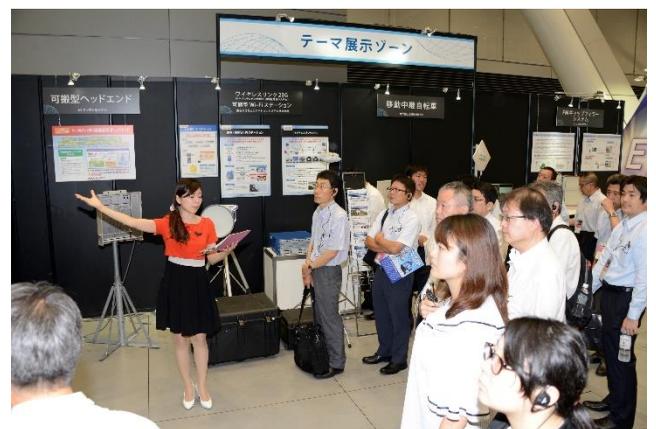
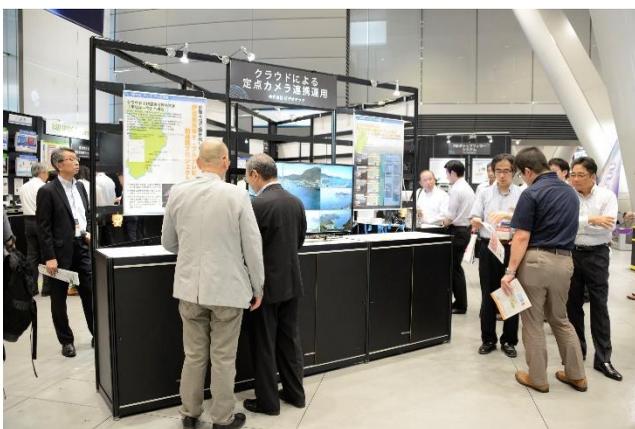
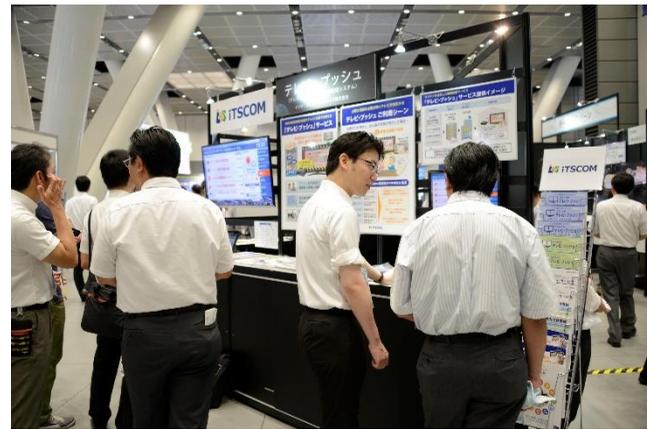
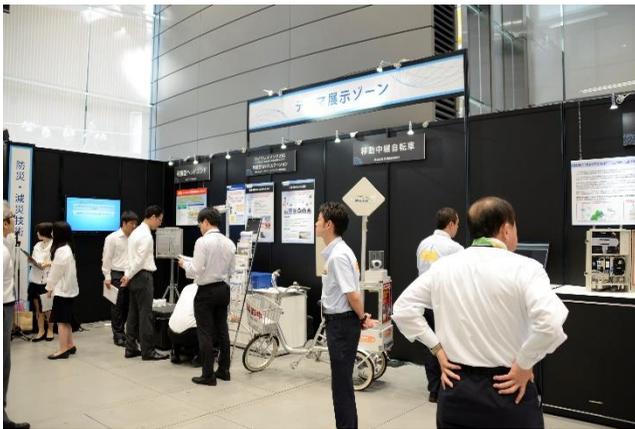
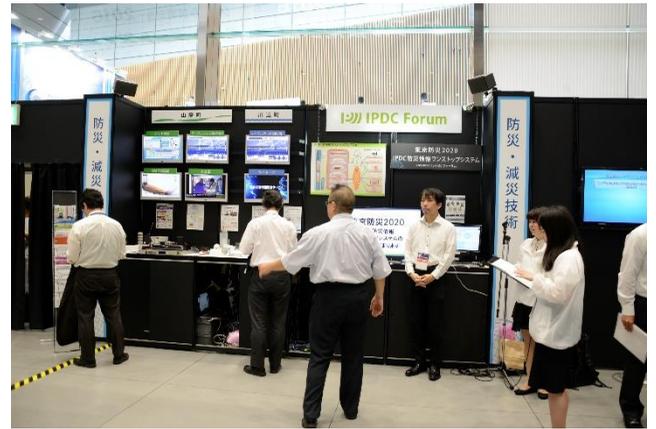
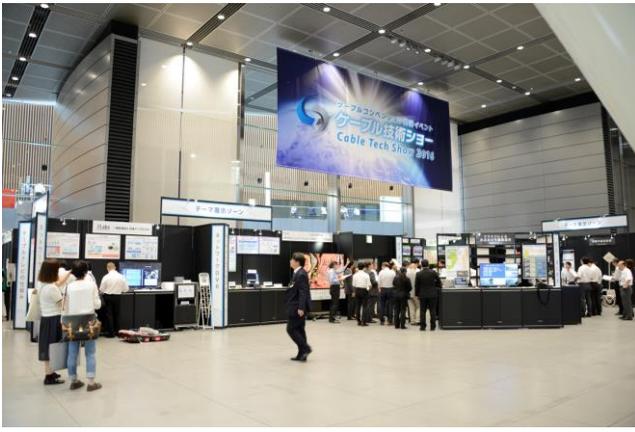
事例紹介では、南海トラフ地震発生時の「最大震度7・最大津波高34mで犠牲者0をめざす防災対策」を紹介しました。

テーマ展示ゾーンの見どころを約15分に凝縮してご案内するミニツアーを実施しました。

各回15名まで参加希望者を募り、無線受信機を付けていただきました。

■ 位置図





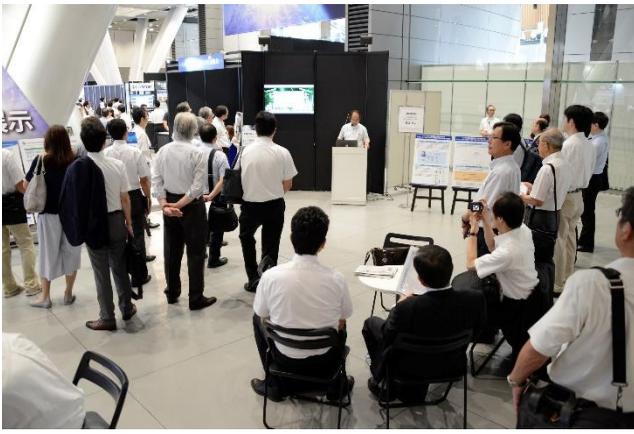
実施概要

テーマ展示ゾーン内のプレゼンテーションステージにおいて、工事技術者によるデモステージを実施しました。

- ① ICTで現場に改革を！ ～ヘッドマウントディスプレイ～（富士通ネットワークソリューションズ株式会社）
11:30～11:45 / 13:30～13:45
- ② 高層建造物による受信障害予測・調査報告書作成システム「ビルエキスパート」（一般社団法人日本CATV技術協会）
10:00～10:15 / 15:00～15:15

会場





実施概要

昨年までメディアを対象に配信していた「パブリシティ情報」をパネル化し、ケーブル技術ショー2016の来場者への見どころポイントとして、呼びかけに対して提供のあった30ブースの「見どころ・新製品情報」を会場入口付近にて紹介しました。
 ※公式ホームページ内でも紹介。

掲出場所



見どころ・新製品情報展示コーナーの出展者

出展者名	出展者名
住友電気工業(株)	(株)メディアキャスト
(株)パルコミュニケーションズ/クオリカ(株)	エレメンタルテクノロジーズ
日本アンテナ(株)	華為技術日本(株)
アイシン共聴開発(株)	(株)トラフィック・シム
ジャパンマテリアル(株)	ダイコー通産(株)
イツ・コミュニケーションズ(株)	(株)サテライトコミュニケーションズネットワーク
東洋紡エンジニアリング(株)	東芝コンシューママーケティング(株)
ソニーペイメントサービス(株)	さくら映機(株)
マスプロ電工(株)	リーダー電子(株)
シンクレイヤ(株)	日興通信(株)
(株)朋栄	アビッドテクノロジー(株)
メインテクノロジー(株)/共栄システム産業(株)	データコントロールズ(株)
オリバーソリューションズ Ltd.	パナソニックシステムネットワークス(株) システムソリューションズ ジャパンカンパニー
(株)テクノハウス	伊藤忠ケーブルシステム(株)
(株)インターテック	ソニービジネスソリューション(株)

ブースNo.32 Oliver Solutions Ltd.
DOCSIS Protocol over Everything
 accessFlowCable

Oliver Solutions Ltd. TEL:044-201-1450

ブースNo.33 株式会社テクノハウス
4ch同時収録対応 ボータブルマルチカメラライブラリーレコーダースイッチャー
 apollo / Convergent Design社

株式会社テクノハウス TEL:03-3543-8061

ブースNo.34 株式会社インターテック
ポン出し機能とカットスイッチング機能を1台で構築
 ポン出しくん

株式会社インターテック TEL:03-3645-8420

ブースNo.36 株式会社メディアキャスト
データ放送活用最新事例
 当社製品データ放送システム「DataCaster M3」の導入ユーザー事例を提示し、デモンストラーションを交えて紹介いたします。

株式会社メディアキャスト TEL:03-5449-6701

ブースNo.38 エレメンタルテクノロジーズ
Elemental製品とAWSクラウドの融合
 Elementalクラウド

エレメンタルテクノロジーズ TEL:03-4535-0850

ブースNo.39 華為技術日本株式会社
Huawei D-CCAPソリューション
 MA5800, MA5633, HG8045Q, HN8055Q

華為技術日本株式会社 TEL:03-6266-6102

ブースNo.46 株式会社トラフィック・シム
株式会社トラフィック・シムのブースは「複雑化する技術へのわかりやすいサポート」がテーマです。
 ボータブルタイプのMMTレコーダ&プライム[Impre(エムプレ)]
 ラックマウント型TSアナライザ[MACOB9]
 社内共有録音システム[RecShare]

株式会社トラフィック・シム TEL:03-5356-5102

ブースNo.47 ダイコー通産株式会社
ダイコー通産オリジナルプライベート商品とCATV向けネットワーク製品
 ダイコー通産オリジナルプライベート商品とCATV向けネットワーク製品

ダイコー通産株式会社 TEL:03-5646-1313

ブースNo.49 株式会社サテライトコミュニケーションズネットワーク
SCN の災害対応ソリューション
 マルチ画面ソリューション / 遠隔監視(カメラポート) / 測川水位情報

株式会社サテライトコミュニケーションズネットワーク TEL:0859-32-6103

ブースNo.50 東芝コンシューママーケティング株式会社
ワイド光タイプ的光量儀機
 光量儀機 TOR-7726

東芝コンシューママーケティング株式会社 TEL:044-331-7971

ブースNo.54 ざくら映像株式会社
4K制作を加速する REPワークフロー
4K制作システム
 収録・編集・送出

ざくら映像株式会社 TEL:03-6427-3971

ブースNo.55 リーダー電子株式会社
4K/8K新画数放送に対応
 ●シグナルレベラーL9908およびLF51/52 4K/8K放送対応オプション
 ●小画形標準発生器 LG33
 ●4K/8K対応ISDB-S5変換機

リーダー電子株式会社 TEL:043-541-2122

ブースNo.59 日興通信株式会社
録音者のリアルタイムに放送へ、WEB連動型リアルタイムエンコーディングシステム QUMOがバージョンアップ!
 QUMO 2(ターエ2)

日興通信株式会社 TEL:03-5451-1791

ブースNo.60 アビッド テクノロジー株式会社
Avid 4K 編集スターターパッケージ
 Media Composer, Avid NEXIS, Artist | DNxHD

アビッド テクノロジー株式会社 TEL:03-3555-7937

ブースNo.64 データコントロール株式会社
テータコントロール株式会社
 センター接続機などの大容量画面伝送とファイバオプットの解決が可能
 10G OTNリピーター DCWDM2108H&OTN61002

データコントロール株式会社 TEL:03-3836-5411

ブースNo.66 Amazing Evolution in Cable Technology
 ~パナソニックと創る放送と通信の融合サービス~

TEL:03-5148-5407

ブースNo.67 伊藤忠ケーブルシステム株式会社
「4K UHD X Jive Player」に、ProRes 422 HQ、DNxHR HQXモデルが登場
 4K UHD X Jive Player

伊藤忠ケーブルシステム株式会社 TEL:03-6272-1821

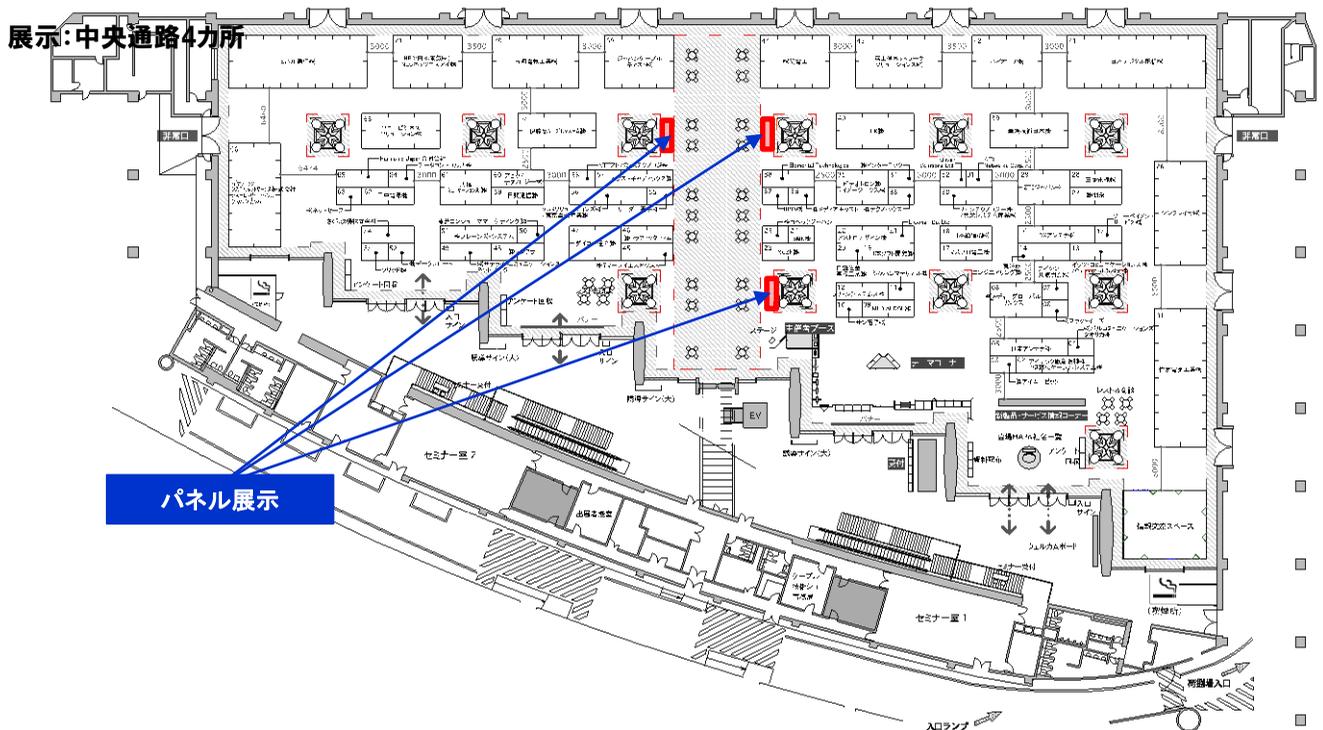
ブースNo.68 ソニービジネスソリューション株式会社
星明かり程度の明るさでもカラー動画撮影が可能4K対応情報カメラ
 超高速4K対応ネットワークカメラ[SNC-V8770]

ソニービジネスソリューション株式会社 TEL:03-6748-3040

■実施概要

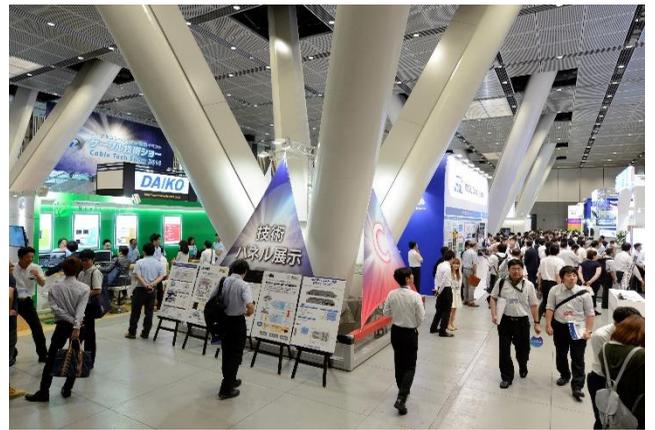
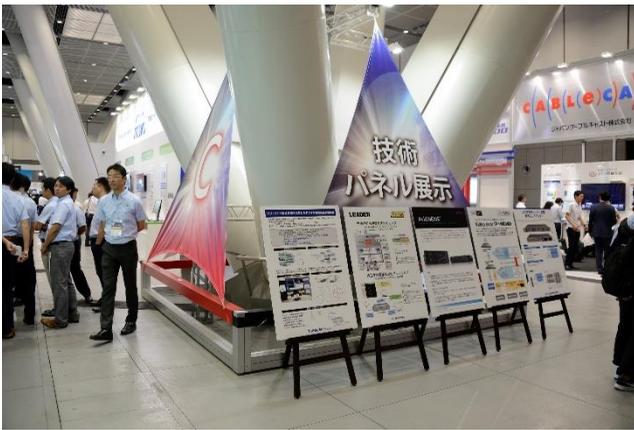
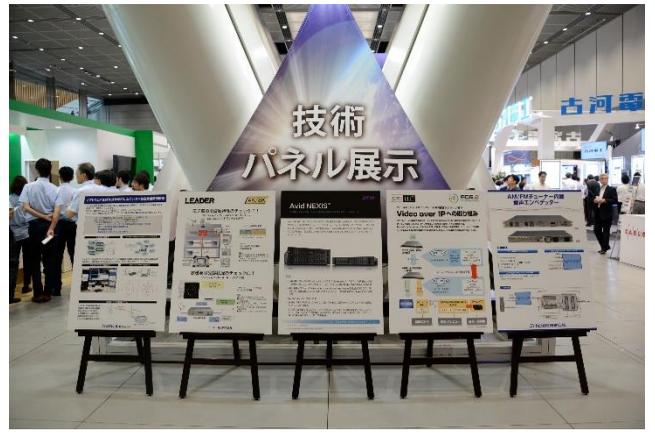
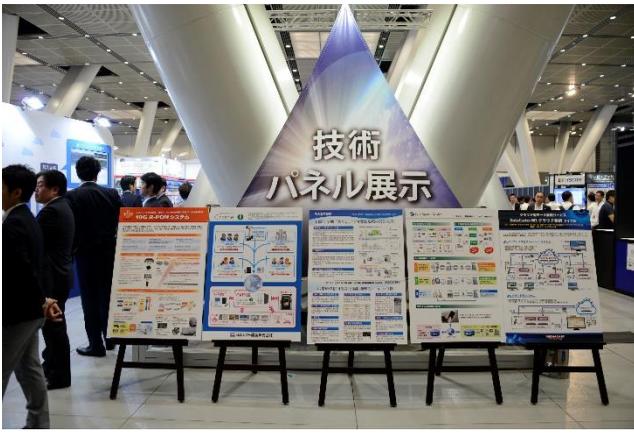
会場の中央通路にて、15社による、簡単で、常時情報公開が可能な「技術パネル展示」を実施しました。希望する出展者は、「B1」サイズのパネルで紹介したい情報を掲載し、所定の場所に掲出。出展者ブースへの誘引施策としても活用いただけました。

■会場



■パネル展示の出展者

出展者名	出展者名
ソニーペイメントサービス株式会社	株式会社メディアキャスト
マスプロ電工株式会社	BBIX株式会社
日本ソフト開発株式会社	富士通ネットワークソリューションズ株式会社
シンクレイヤ株式会社	株式会社トラフィック・シム
株式会社朋栄	リーダー電子株式会社
ZTEジャパン株式会社	アビッドテクノロジー株式会社
メインテクノロジー株式会社	ミハル通信株式会社
オリバーソリューションズLtd.	



実施概要

技術者集団・業界内関係者の交流を目指し、関係者限定の情報交流スペースを設置しました(各出展者に配布する、「チケット」の提示で利用可能)。

また、「多チャンネル歪み測定法紹介」と題し、日本CATV技術協会より「最新の業界動向」を紹介し、その内容について、参加者と意見交換を行いました。(各日2回 / 11:00~12:00、13:00~14:00)

情報交流ラウンジ チケット

利用可能日時
2016年 7月28日(木) 9:30~18:00
7月29日(金) 9:30~16:00

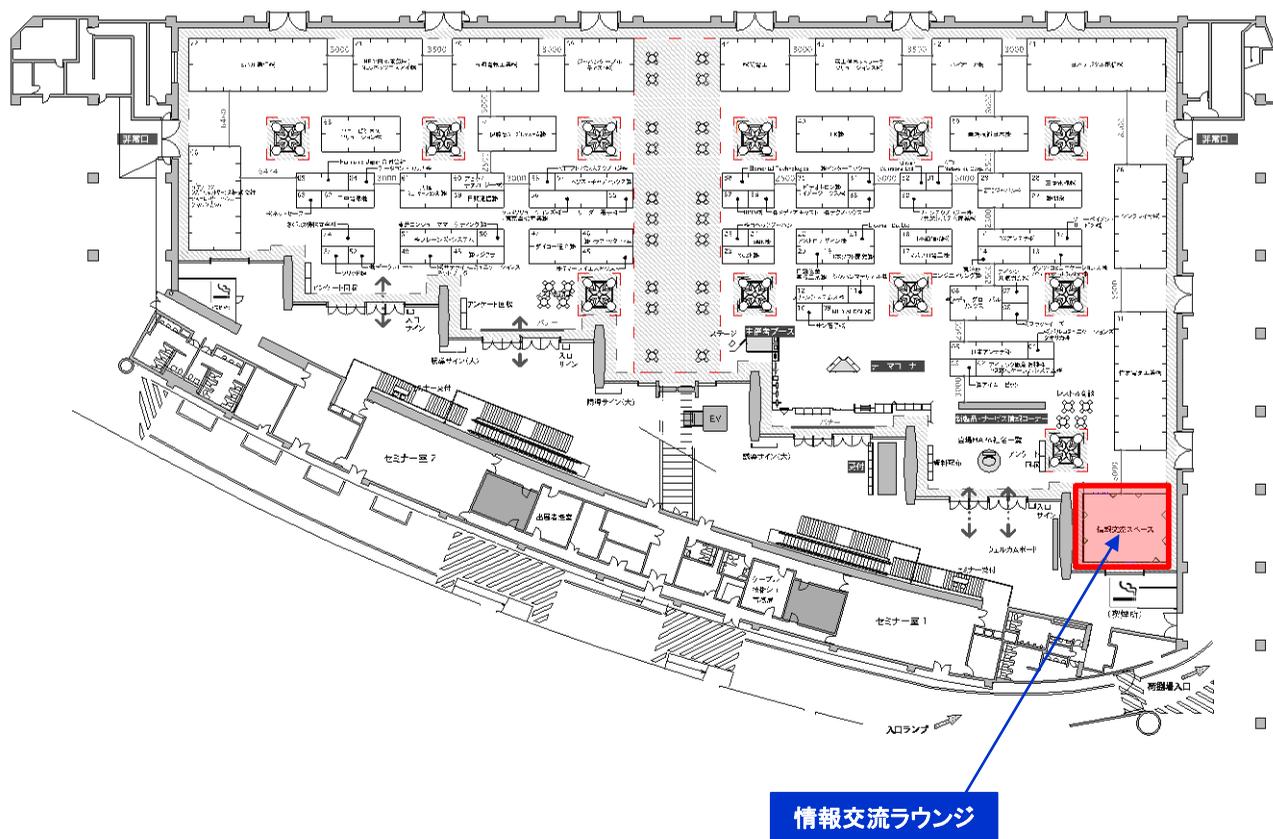
ケーブルコンベンション関連イベント
ケーブル技術ショー
Cable Tech Show 2016

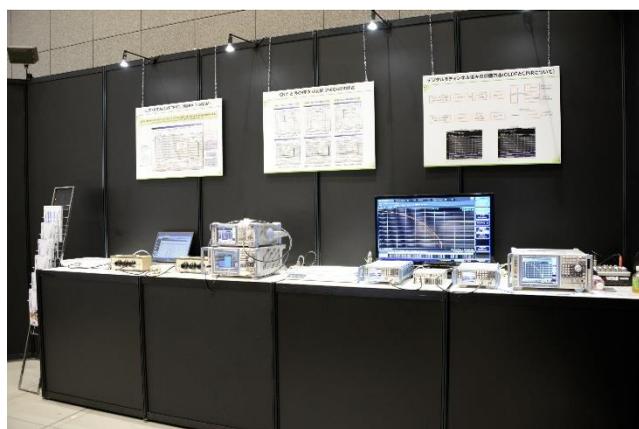
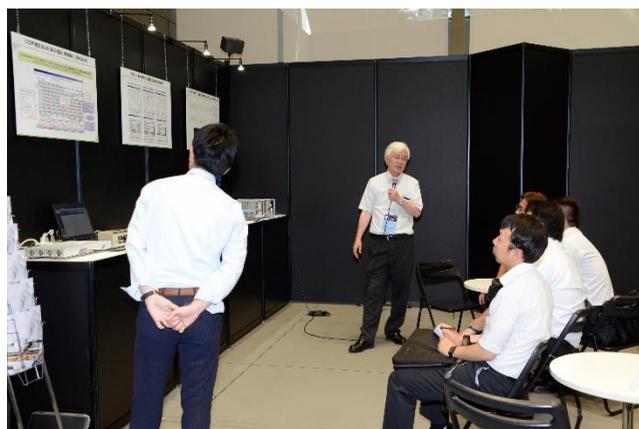
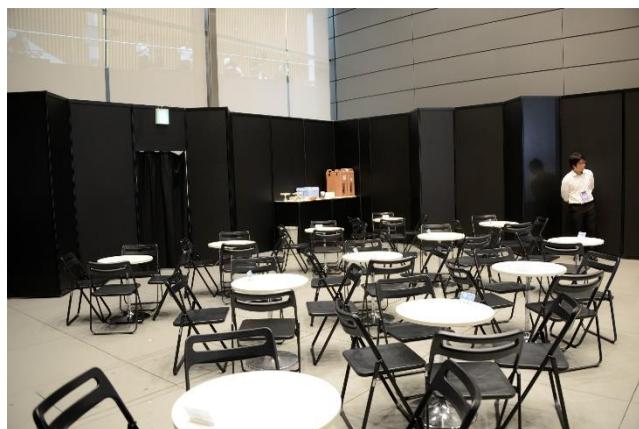
各日、11:00~12:00、13:00~14:00は日本CATV技術協会による「多CH歪み測定法紹介」を実施します。途中参加・途中退席も可能です。

- 1枚で1名様のみ、1回のご利用が可能です。
- ラウンジ内にて、飲み物・お菓子のサービスをご利用いただけます。
- 飲み物・お菓子は、数に限りがあります。予めご了承ください。
- 満席の際はご利用いただけない場合があります。なお、事前予約などのサービスは行っていません。

No.

会場







各種制作物／広告



来場登録
Registration

技術セミナー
参加申込
Seminar Registration

OVERVIEW
開催概要

ケーブルコンベンション
2016
CABLE CONVENTION

ENGLISH

BOOTH
会場案内

EXHIBITORS
出展者紹介

SEMINAR
技術セミナー

ケーブル技術が拓く！ 未来のCATVネットワーク社会

2016年7月28日(木)~29日(金)
東京国際フォーラム

最先端の技術や ソリューションが集結！

78社
72ブース
が出展

Report

ケーブル技術ショー2016 来場者数	28日(木)	29日(金)	合計
技術展示会来場者数 ※1	5,915名	4,817名	10,732名
技術セミナー参加者数(延べ人数)	712名	638名	1,350名

※1) 2日連続で来場いただいた方は、2日割を遡って1名としてカウントしております。

ケーブル技術ショー2017 (仮称)
2017年7月20日(木)・21日(金)、東京国際フォーラムにて開催予定

What's New

2016.7.29 ケーブル技術ショー2016は本日をもって終了いたしました

Topics



Tweet of @cable_tech_show
@cable_tech_show からのツイート



開催概要

開催テーマ・ケーブル技術が拓く！未来のCATVネットワーク社会

※本展示会の狙い

○2015年7月に開かれた放送サービスの高度化へ向けた4K・8Kロードマップに関するフォローアップ合会において、2016年(リオデジャネイロ・オリンピック・パラリンピックの開催年)の最重 (BS) による4K試験放送(最大3チャンネル)及び8K試験放送(1チャンネル)、ケーブルテレビ及びIPTV等による8Kに向けた実験的取組開始、2017年の110MHz帯における4K試験放送開始、2018年の最重による4K・8K実用放送開始が予定されました。

○画においては、2020年(東京オリンピック・パラリンピックの開催年)の目指す姿を、東京オリンピック・パラリンピック競技大会中継の多くが4K・8Kで放送され、その感動が会場のみならず全国で共有されることで、さらに4K・8K放送が普及し、多くの視聴者が市販のテレビやケーブルテレビ及びIPTV等で4K・8K番組を楽しんでいると描いています。

○また、重要インフラとなったケーブルテレビ設備の信頼性向上と稼働率、インターネットの高速化や無線との連携など、社会的ニーズに応える様々な技術開発が急務なスピードで展開してきています。

これら社会的な要請を技術面で支える一般社団法人日本CATV技術協会(UCTEA)では、「ケーブル技術ショー2016」をケーブルコンベンション関連イベントとして開催し、最先端の技術やソリューションを来場者はもちろん、ホームページや広告媒体を通じて内外に情報発信いたします。

※全体概要

名称	ケーブルコンベンション2016関連イベント「ケーブル技術ショー2016」【仮称】 Cable Tech Show 2016【仮称】
会期	2016年7月28日(木) 9:30~18:00 7月29日(金) 9:30~17:00
会場	東京国際フォーラム (http://www.tif-forum.co.jp/)
主催	(一社)日本CATV技術協会/(一社)日本ケーブルテレビ連盟/(一社)東京放送協会



技術セミナー

7月28日(木)		7月29日(金)		
セミナー番号	セミナー名	セミナー番号	セミナー名	
Viewソリューション株式会社	エレメンタルプラットフォーム	9:30 10:30	富士通ネットワークソリューション株式会社	未来のCATVネットワーク社会
Tek株式会社	SD-WANの活用	11:00 12:00	MEDIA24株式会社	SD-WANの活用
総研株式会社	パブリッククラウドネットワーク	12:30 13:30	日本電産株式会社	SD-WANの活用
日本電産株式会社	放送電圧工場の活用	14:00 15:00	ネオストロキティクス株式会社	Viewソリューション株式会社
Harmonic Japan株式会社	映像ケーブルシステム株式会社	15:30 16:30	一般社団法人日本CATV技術協会	Harmonic Japan株式会社
真鍮	株式会社トリアックスシステム	17:00 18:00		

7月28日(木)		7月29日(金)		
セミナー番号	セミナー名	セミナー番号	セミナー名	
DOCSIS 3.1の導入を含むケーブルテレビシステムの導入と監視	Viewソリューション株式会社	9:30 10:30	エレメンタルプラットフォーム	SD-WANの活用
Viewソリューション株式会社	Viewソリューション株式会社		エレメンタルプラットフォーム	SD-WANの活用
講師: アリアドネ・エンゴロ 講師: 森 隆幸	Viewソリューション株式会社		Viewソリューション株式会社	Viewソリューション株式会社
会場: 日本CATV技術協会 11号棟	Viewソリューション株式会社		Viewソリューション株式会社	Viewソリューション株式会社

出展のご案内



出展のご案内

ケーブル技術が拓く！
未来のCATVネットワーク社会

ケーブルコンベンション関連イベント
ケーブル技術ショー
Cable Tech Show 2016

2016年7月28日(木)~29日(金) 東京国際フォーラム

ケーブル技術が拓く！ 未来のCATVネットワーク社会

ケーブルコンベンション関連イベント
ケーブル技術ショー
Cable Tech Show 2016

C O N T E N T S

出展のご案内	1	技術展示会	5
開催主旨	2	技術セミナー	8
開催概要	3	会場案内	10
会場概要	4	2015年実績	11

開催主旨

開催テーマ

ケーブル技術が拓く！ 未来のCATVネットワーク社会 [和文]
Cable technologies open up the future CATV! [英文]

本展示会の狙い

- 2015年7月に開かれた放送サービスの高画質化へ向けた4K・8Kロードマップに関するフォローアップ会合において、2016年(リオデジャネイロ・オリンピック・パラリンピックの開催年)の衛星(BS)による4K試験放送(最大3チャンネル)及びBSK試験放送(1チャンネル)、ケーブルテレビ及びIPTV等による8Kに向けた実験的取組開始、2017年の11度CS左近における4K試験放送開始、2018年の衛星による4K・8K実用放送開始が示されました。
- 国においては、2020年(東京オリンピック・パラリンピックの開催年)の目指す姿を、東京オリンピック・パラリンピック競技大会中継の多くが4K・8Kで放送され、その感動が会場のみならず全国で共有されることで、さらに4K・8K放送が普及し、多くの視聴者が市販のテレビやケーブルテレビ及びIPTV等で4K・8K番組を楽しんでいると語っています。
- また、重要インフラとなったケーブルテレビと設備の信頼性向上や最新化、インターネットの高画質化や無線との連携など、社会的なニーズに応える様々な技術開発が急速なスピードで展開されています。

これら社会的な要請を技術面で支える一般社団法人日本CATV技術協会(JCTEA)では、「ケーブル技術ショー2016」もケーブルコンベンション関連イベントとして開催し、最先端の技術やソリューションを現場ではもちろん、ホームページや広告媒体を通じて内外に情報発信いたします。

技術展示会〈出展要領〉

ケーブル技術ショー2016

出展小間料金

- 1小間につき356,400円(消費税込) (開口3,000mm×奥行2,000mm高さ2,700mm)

出展小間に含まれるもの

展示小間使用料/後装・側装のパネル/出展者証及び作業員証(追加有料)/会場案内への社名掲載/公式ホームページへの社名掲載

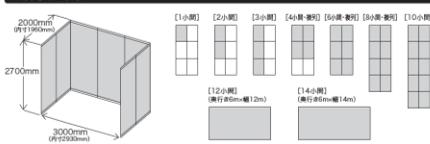
出展小間に含まれないもの

自社小間内の装飾費及び輸出入搬出に関する費用/一次・二次給排水工事/一次・二次電気工事及び電気使用料/臨時電話・通信回線等の各工事費及び使用料/会場設備使用料及び給食・破損部分の弁償費/自社出品物の保険料等/規定時間外作業費用等

基礎小間仕様

- 事務局では小間の仕切り(後装、側装)を統一的に施工し、壁面(基礎)パネルは隣接する出展者との境界に設けます。
- 角小間の場合は通路側の袖パネルはありません。
- 四方が通路となる独立小間は原則として、6小間以上の申込に限り、但し申込状況によりご希望に添えない場合がありますので予めご了承下さい。
- 6小間以上で後装などの装飾パネルが必要な場合は、自社施工もしくは事務局に申し込み下さい。
- 展示小間の高さ制限はすべて2.7mとします。
- ※独立小間については国土交通省令第8号、展示台及び事務用品の許可が増えられた場合のみ展示小間の構造耐力から内へ1m入った所であれば、4.5mまで施工可とします。
- 基礎小間の他にバックグリップスも別途ご用意しております。

基礎小間形状



- ※装飾パネルはシステムパネルを使用します。
- 申込小間数は最大20小間を上限とします。
- 希望小間数の申込状況により、小間数の調整をさせていただく場合がございます。
- 原則として7:30~11:15・13:15~17:19小間の受付は行っていません。
- 小間の形状は変更する場合がございます。

共同出展

- 共同出展とは複数の企業または団体が申込小間を使用し、展示/実演を行うことをいいます。
- 共同出展には幹事会社が必要となります。
- 共同出展小間は小間数取付の単体出展者と同一条件といたします。従って事務局では共同出展小間の仕切り用基礎壁面は立てないものとします。
- ※小間の形状(各社の納品仕様等)は、出展者間で事前決定し、出展申込の際に事務局にお知らせください。
- 会場案内に記載する会社案内内枠数の上限は出展小間数となります。
- 例)4社/3小間で申込の場合:3社が上限になりますので1社の会社が共同で1枠に入ります。

出展物

- 出展物は、当展示会の開催目的、趣旨にそった品目とします。
- 展示会の運営に支障が生じることがあると認められるものについては、その展示・実演・使用に関して制限または禁止することがあります。
- 展示・実演はすべて自社小間内で行い、他の出展者に迷惑をおよぼさないように充分注意してください。
- 出展物は基本的に小間範囲内(巾、高さ)に収まるものとします。
- 次に該当するものは出展を禁止します。
- 引火性・爆発性または有害性・劇毒性・劇毒性・腐食性・毒性、工業所有権を侵害する商品、輸出入または販売禁止品、裸火。(但し、東京消防庁の許可を受けたものは除く)

出展者説明会

出展者説明会を2016年3月25日(金) 東京国際フォーラムにて行います。
小間位置及び会場マップはケーブル技術ショー事務局にて決定いたします。尚、同じ申込小間数の出展者に関しては、出展者説明会時に抽選で小間位置を決定いたします。

今後のスケジュール予定

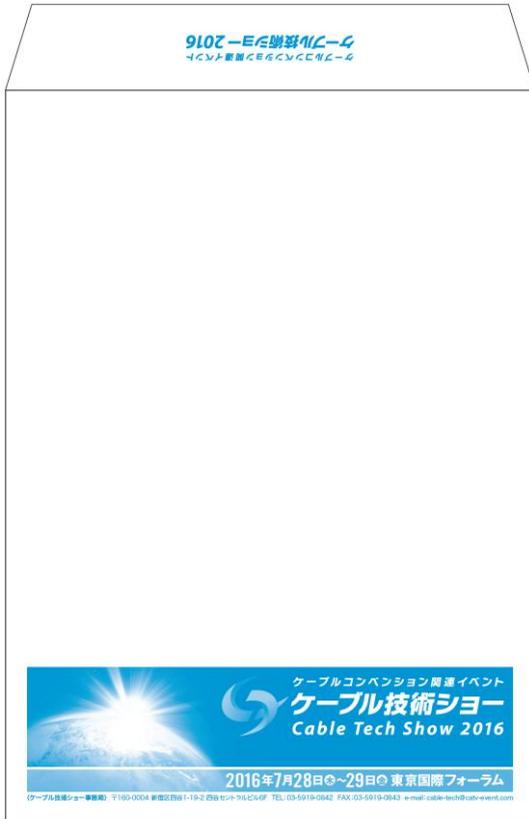
- 出展申込期間 2015年12月上旬~【第一次締め切り:2016年1月29日(金)/第二次締め切り:2月29日(月)】
- 出展者説明会 2016年3月25日(金) 東京国際フォーラム
- 出展者出展受付期間 出展者説明会後、開催2週間前まで。

その他

- 地震・台風・火災等の天災、感染症、テロ、第三者からの指示・命令、その他不可抗力により展示会開催が著しく困難となった場合、主催者は開催前または開催期間中であっても、開催中止または開催期日・開催時間短縮等を行うことがあります。その場合、主催者が上記の決定を行った後、速やかに出展者に通知し、あわせてホームページ等を通じて公表することとなります。
- この決定および実行により発生する出展者の損害については、主催者および事務局は一切の責任を負わないものとします。なお、開催以前に、不可抗力により全日程が開催中止となった場合、主催者は弁済すべき必要経費を差し引いた出展小間料金の残額を出展者に返却します。また、開催中に発生した不可抗力により、開催期日・開催時間を短縮した場合については、出展小間料金は返却しません。
- 展示会場内での飲酒は禁止します。
- 【小間注意事項】右記については一切お断りします。①定形小間 ②通路を狭くした小間 ③凹凸形状小間
- 【各種規定に関して】各社の規定に関しては、出展者説明会の際に「展示会出展の手引き」を基に説明いたします。
- 【出展申込情報】出展申込情報は事務局の判断により、公開させていただきますので、予めご了承ください。

封筒

■角2封筒



■洋長3封筒



封筒(案内状用)

■洋長3封筒



ガイドブック

GUIDE BOOK

ケーブル技術が拓く！
未来のCATVネットワーク社会

ケーブルコンベンション関連イベント
ケーブル技術ショー
Cable Tech Show 2016

2016年7月28日(金)~29日(土) 東京国際フォーラム

ケーブルテレビの発展は信頼性のある技術から

技術進歩の激しい今こそ、高度で信頼性のある技術が求められています。「CATV技術者」の技術力によって、ケーブルテレビの設計・施工・保守、建造物によるテレビ受信障害調査、地上デジタル放送の導入等を確実に行うことができます。

CATV技術者資格制度

第2級CATV技術者資格から、より専門性の高いエキスパート資格等、7部門の資格を創設しました。CATV設備の設計・施工・保守、運用の信頼性向上に向けて、CATV技術者の活躍が期待されています。デジタル放送時代のCATV技術に携わる方々は、技術力の向上を目指し、奮って挑戦してください。

一般社団法人 日本CATV技術協会 <http://www.catv.or.jp/>

本 部	〒160-0022 東京都新宿区新宿9-28-8 ラベルティ新館6F	TEL 03(5273)4671 FAX 03(5273)4675
関 東 支 部	〒160-0022 東京都新宿区新宿9-28-8 ラベルティ新館7F	TEL 03(5273)4673 FAX 03(5273)4675
北 海 道 支 部	〒060-0054 札幌市中央区南4条東2丁目 川村ビル2F	TEL 011(221)7235 FAX 011(221)7275
東 北 支 部	〒980-0014 仙台市青葉区本町3-5-22 宮城建設工務会館6F	TEL 022(26)15808 FAX 022(26)15830
中 部 支 部	〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-19-4 ロワンゼルスビル7F	TEL 052(953)1438 FAX 052(953)1439
近 畿 支 部	〒530-0041 大阪市北区天神橋3-5-14 小野ビル3F	TEL 06(6353)7827 FAX 06(6353)7267
中 国 支 部	〒730-0051 広島市中区大手町2-11-10 NHK広島放送センタービル12F	TEL 082(247)5347 FAX 082(244)2046
四 国 支 部	〒761-8063 高松市花ノ宮町2-3-9 (株)高松エフ3F 情報通商部内	TEL 087(880)5437 FAX 087(880)5437
九 州 支 部	〒815-0081 福岡市南区那の川11-24-1 (株)九州電工福岡支店ビル5F	TEL 092(52)13815 FAX 092(985)0600

開催概要

全体概要

名 称：【和文】ケーブルコンベンション2016関連イベントケーブル技術ショー2016
【英文】Cable Tech Show 2016

会 期：2016年7月28日(木) 9:30~18:00
7月29日(金) 9:30~17:00

会 場：東京国際フォーラム

主 催：(一社)日本CATV技術協会/(一社)日本ケーブルテレビ連盟/(一社)衛星放送協会

後 援：総務省

特別協賛：(一社)日本ケーブルラボ/ケーブルテレビ無線利用促進協議会/(一社)日本コミュニティ放送協会

特別協力：NHK/(一社)日本民間放送連盟/(一社)放送サービス高度化推進協会

協 力：日本テレビ放送網(株)/(株)TBSテレビ/(株)フジテレビジョン/(株)テレビ朝日/
(株)テレビ東京/朝日新聞社/毎日新聞社/読売新聞社/日本経済新聞社/産経新聞社/
東京新聞/共同通信社/読売通信社/(一社)日本経済団体連合会/(一社)電子情報技術産業協会/
(一社)電気産業会/(一社)電気通信事業者協会/(一社)テレポートサービス協会/
(一社)日本インターネットプロバイダ協会/(一社)コンピュータエンタテインメント協会/
(一社)全国地域情報化推進協会/(一社)電気技術協会

技術展示会

会 期：2016年7月28日(木) 9:30~18:00
7月29日(金) 9:30~17:00

会 場：東京国際フォーラム ホールE

入 場 料：無料【入場登録制】

技術セミナー

会 期：2016年7月28日(木) 9:30~18:00
7月29日(金) 9:30~16:30

会 場：東京国際フォーラム ホールE隣接 セミナー室1/2

入 場 料：無料【入場登録制】※プライベートセミナーは、セミナー主催者への申込み

技術展示会

- | | |
|--|---|
| <p>01 住友電気工業(株)</p> <p>〒107-8468 東京都港区赤坂区1-3-13
TEL 03-5406-2862 FAX 03-5406-4046
e-mail: cable-show@info.sumitomo.co.jp
URL: http://www.sai.co.jp/</p> <p>弊社はInnovative Standards(イノベーション)を追求する高度化CATVシステム・システムに、先進技術を取り入れた最新の情報・放送技術ソリューションを提案いたします。最新の技術と最先端の技術を一歩リードを実現いたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●高度化IP放送システム ●IP放送ケーブル・ネットワーク(10G/100G-EPON)システム ●5G/4G/LTEネットワーク(無線LAN)対応 ●高度化IP放送システム ●SD-WAN(ソフトウェア定義ネットワーク)対応 ●IP放送技術向けクラウドプラットフォーム ●一歩リードを実現する最先端技術 ●クラウドプラットフォームシステム ●データ放送最適化IT 活用システム ●IP放送システム(無線LAN)対応(無線LAN)対応(無線LAN)対応 | <p>02 アイテック監査院(株) / 伊藤忠ケーブルシステム(株)</p> <p>〒553-0001 大阪府大阪市東淀川区1-1-31 新町駅前ビル12F
TEL 06-6347-0394
e-mail: info@itec.com.jp
URL: http://jst.net.jp/</p> <p>アイテック監査院「CatManager」と伊藤忠ケーブルシステム「Symphonizer」のノウハウを融合した、次世代顧客管理システム「HPLA」を提案いたします。</p> <p>ケーブルテレビの強みである「地域密着」「顧客管理」「オペレーター」の強みを最大限に活かす「HPLA」が、顧客管理の最適化を実現いたします。</p> <p>また、HPLAの導入により「オペレーター」が顧客管理の最適化を実現いたします。HPLAの導入により「オペレーター」が顧客管理の最適化を実現いたします。</p> |
| <p>03 (株)アイムピーック</p> <p>〒790-0011 愛媛県松山市南寿町5-9 大正ビル2F
TEL 089-934-1939 FAX 089-943-9010
e-mail: info@aympeak.com
URL: http://www.aympeak.com</p> <p>私たちはEMVNVNを事業とするケーブルテレビ局に様々なクラウドソリューションを提案、提供しています。この度、お客様が安心してご利用いただけるよう、クラウドソリューションの導入を支援いたします。</p> <p>また、クラウドソリューションの導入を支援いたします。この度、お客様が安心してご利用いただけるよう、クラウドソリューションの導入を支援いたします。</p> | <p>04 (株)ハルコムコミュニケーションズ</p> <p>〒950-0053 新潟県新潟市東区東明1-9-9
TEL 025-286-1225 FAX 025-286-1226
e-mail: info@hcc.com.jp
URL: http://jpal.com.jp/</p> <p>水を開いて暮らす家族を見守るシステムが、専用クラウドプラットフォームを構築し、大幅にコストを削減し、お客様が安心してご利用いただけるよう、クラウドソリューションの導入を支援いたします。</p> <p>また、クラウドソリューションの導入を支援いたします。この度、お客様が安心してご利用いただけるよう、クラウドソリューションの導入を支援いたします。</p> |
| <p>04 クオリカ(株)</p> <p>〒160-0023 東京都新宿区西新宿8-17-1
住友不動産新館7F
TEL 03-5377-0701 FAX 03-5377-0802
URL: http://www.quorica.co.jp/index.html</p> <p>水を開いて暮らす家族を見守るシステムが、専用クラウドプラットフォームを構築し、大幅にコストを削減し、お客様が安心してご利用いただけるよう、クラウドソリューションの導入を支援いたします。</p> <p>また、クラウドソリューションの導入を支援いたします。この度、お客様が安心してご利用いただけるよう、クラウドソリューションの導入を支援いたします。</p> | <p>05 日本アンテナ(株)</p> <p>〒116-8561 東京都荒川区西尾花2-4-9
TEL 03-3693-5221(代) FAX 03-3693-1991
e-mail: info@napan.com.jp</p> <p>3.20世紀に向けたケーブル技術の最新情報、最新の技術動向を御覧いただけます。</p> |

来場者アンケート用ノベルティ(ボールペン)



関係者証



区分	有効期限	着用者[配布方法]
主催者	全日	主催者団体及びその関係者
後援・協力	全日	後援・協力団体の方
事務局	全日	事務局関係者
STAFF	全日	運営及び進行スタッフ
出展者	全日	出展者
PRESS	開催期間	プレス
VIP	開催期間	ご招待者
テーマ展示	全日	テーマ展示出展者
作業関係者	搬入出時	搬入出時に出展者の関係者

入場証

表



区分	着用者[配布方法]
ケーブルテレビ事業者	ケーブルテレビ事業者
ハード/ソフトベンダー	機器メーカー、通信事業者
番組供給事業者	番組供給事業者
放送事業者	地上波、BS、プラットフォーム事業者
工事事業者	工事関係者、工事施工会社
官公庁/団体	官公庁・自治体などのニューメディア・情報通信担当者
一般ビジネス	上記の分類以外でのビジネス目的来場者

リスティング・リターゲティング用バナー

■パソコン用



120 × 600



160 × 600



200 × 200



250 × 250



300 × 250



336 × 280



468 × 60



728 × 90

■スマートフォン用



320 × 50



200 × 200



250 × 250



320 × 100



300 × 250

駅貼り広告・サイネージ

■東京メトロ「有楽町」「霞が関駅」



■JR有楽町駅





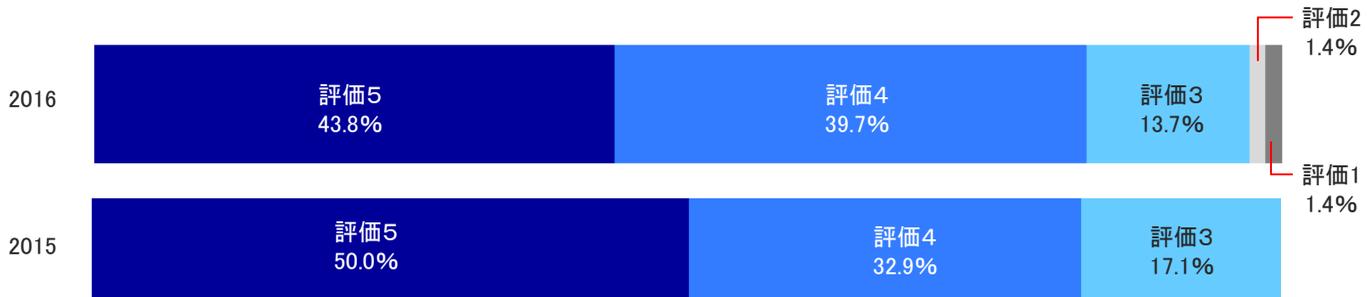
出展者アンケート集計結果

72ブース/73社 回答

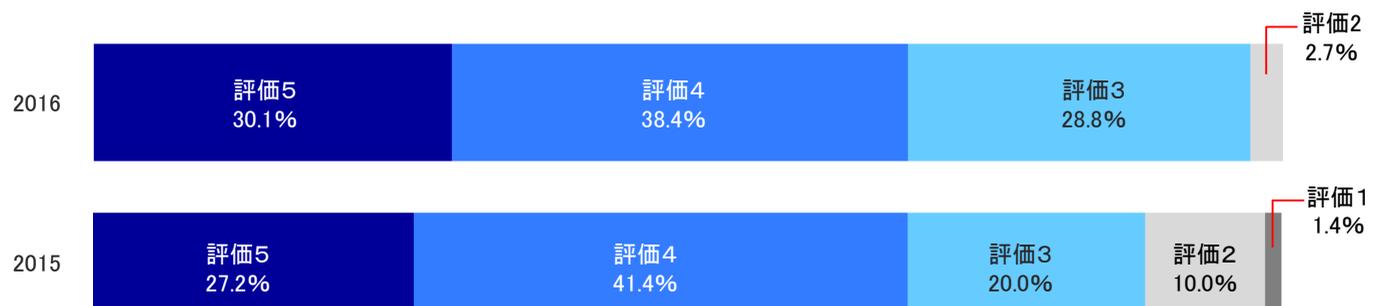
Q1 「ケーブル技術ショー2016」の評価について、お聞かせください。



1) 東京国際フォーラムでの開催は効果がありましたか？【有効回答数：73】



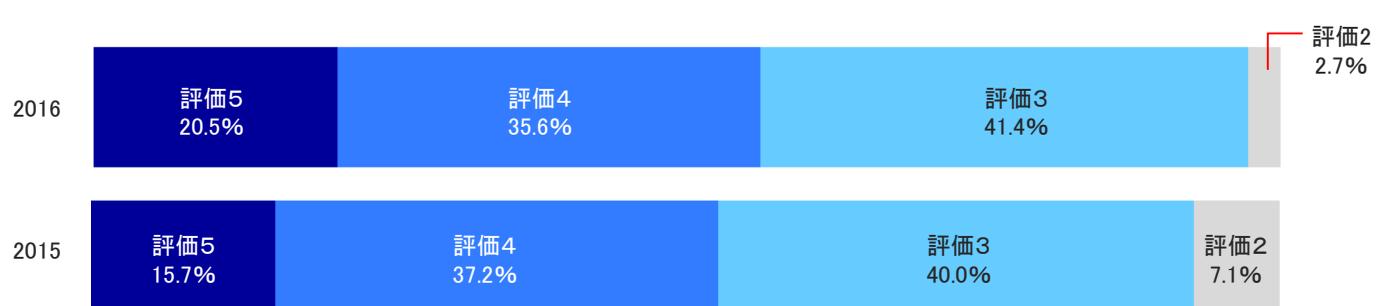
2) ホールEのレイアウトや開催規模は適切でしたか？【有効回答数：73】



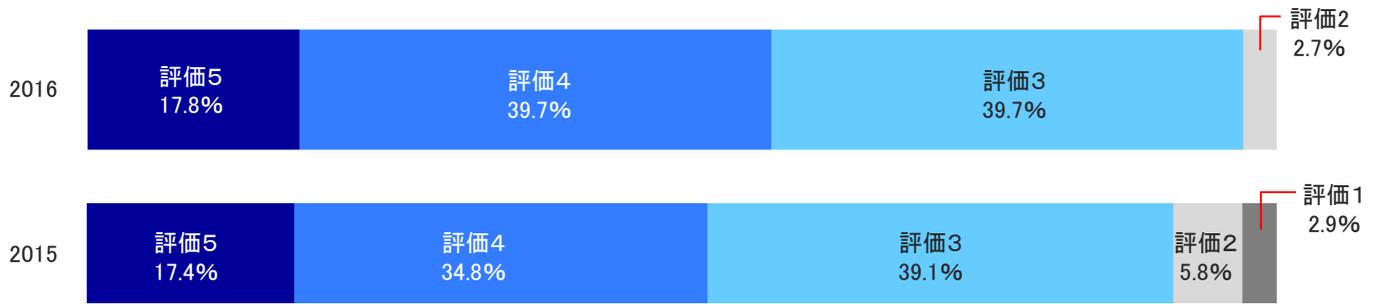
3) 来場者誘導など主催の会場運営は適切でしたか？【有効回答数：73】



4) 会場内の案内標識、サイン等は十分でしたか？【有効回答数：73】



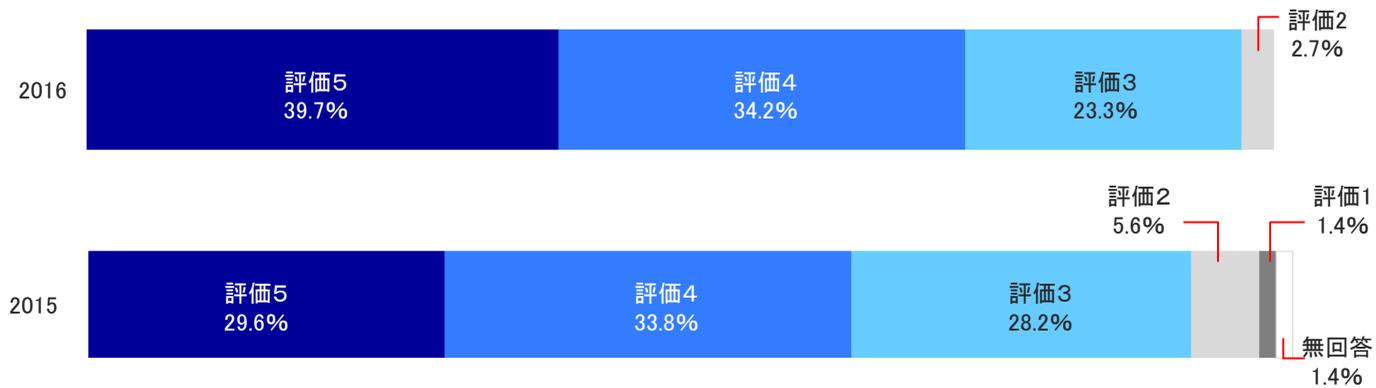
5) 基礎小間などの会場装飾は適切でしたか？【有効回答数:73】



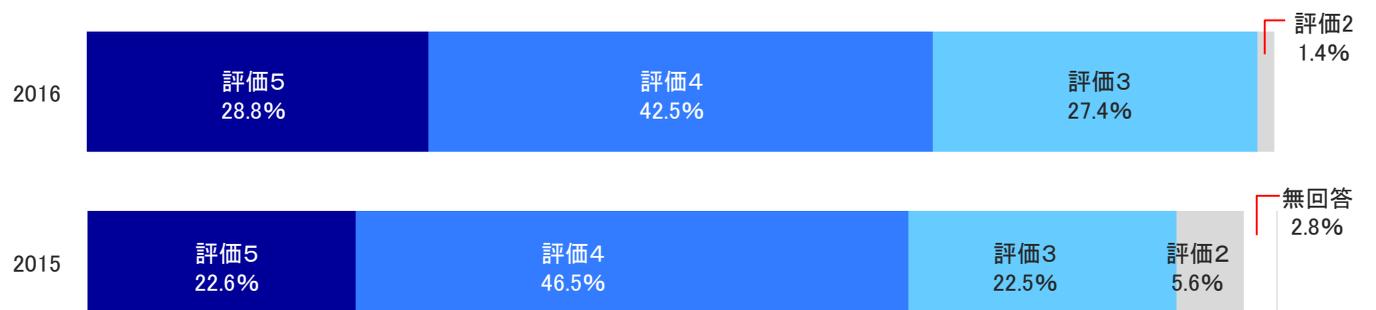
6) 開催告知、PR量は十分でしたか？【有効回答数:73】



7) 2日間の設営日は十分な日数でしたか。【有効回答数:73】



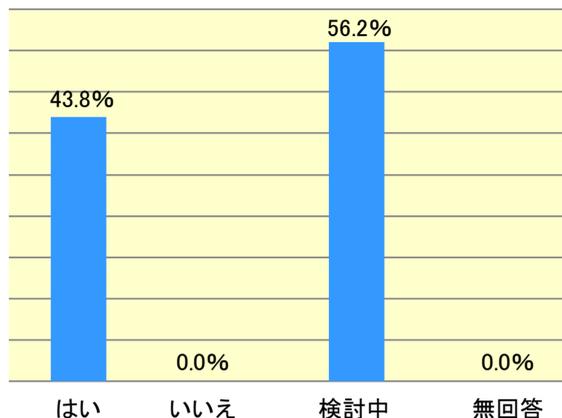
8) 今回の出展はPR効果がありましたか？【有効回答数:73】



Q2 次回の「ケーブル技術ショー2017」(7/20-21、東京国際フォーラムにて開催予定)について、お聞かせください。

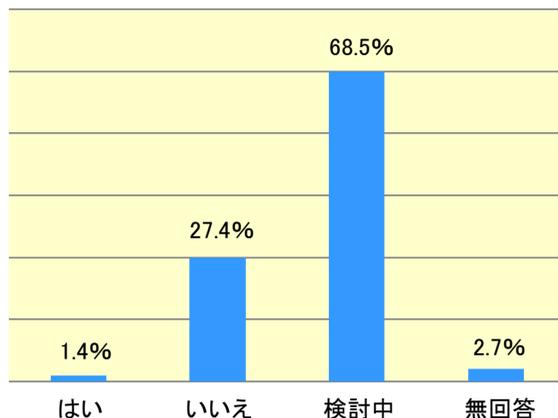
1) 「ケーブル技術ショー2017」にも出展を希望されますか？【有効回答数:73】

1)はい 2)いいえ 3)検討中

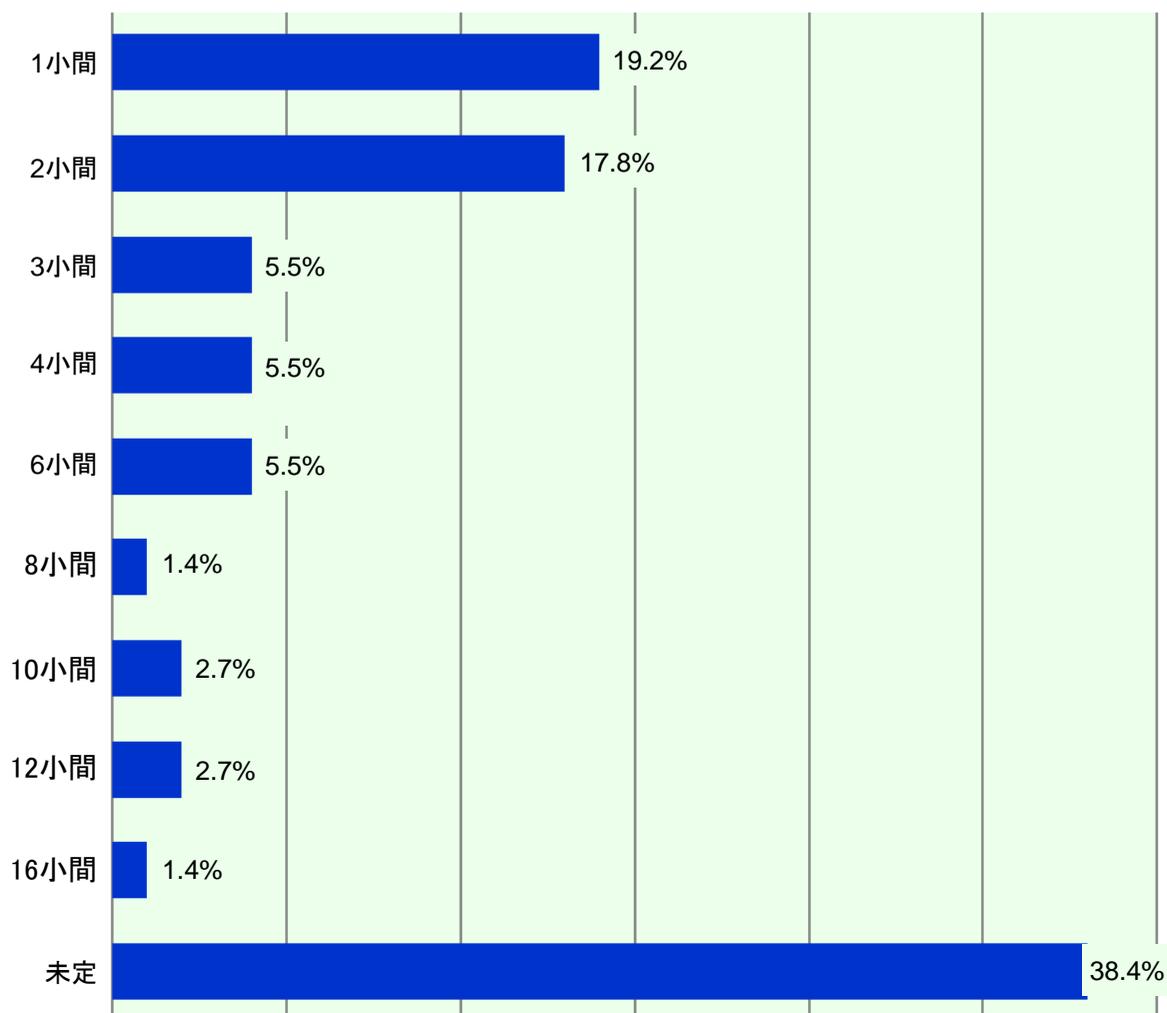


2) 出展をされる場合、出展規模の拡大を希望されますか？【有効回答数:73】

1)はい 2)いいえ 3)検討中



3) 出展をされる場合、希望の小間数はありますか？【有効回答数:73】



4) 「ケーブル技術ショー2017」の開催についてご意見をお聞かせください。【有効回答数:24】

【代表的なご意見】

- | | |
|----------------------|----|
| ■ 月末の開催は止めてほしい | 5社 |
| ■ 冷房を強くしてほしい(特に準備日) | 4社 |
| ■ 開催時間を見直してほしい | 3社 |
| ■ 搬入出の時間を検討していただきたい。 | 2社 |

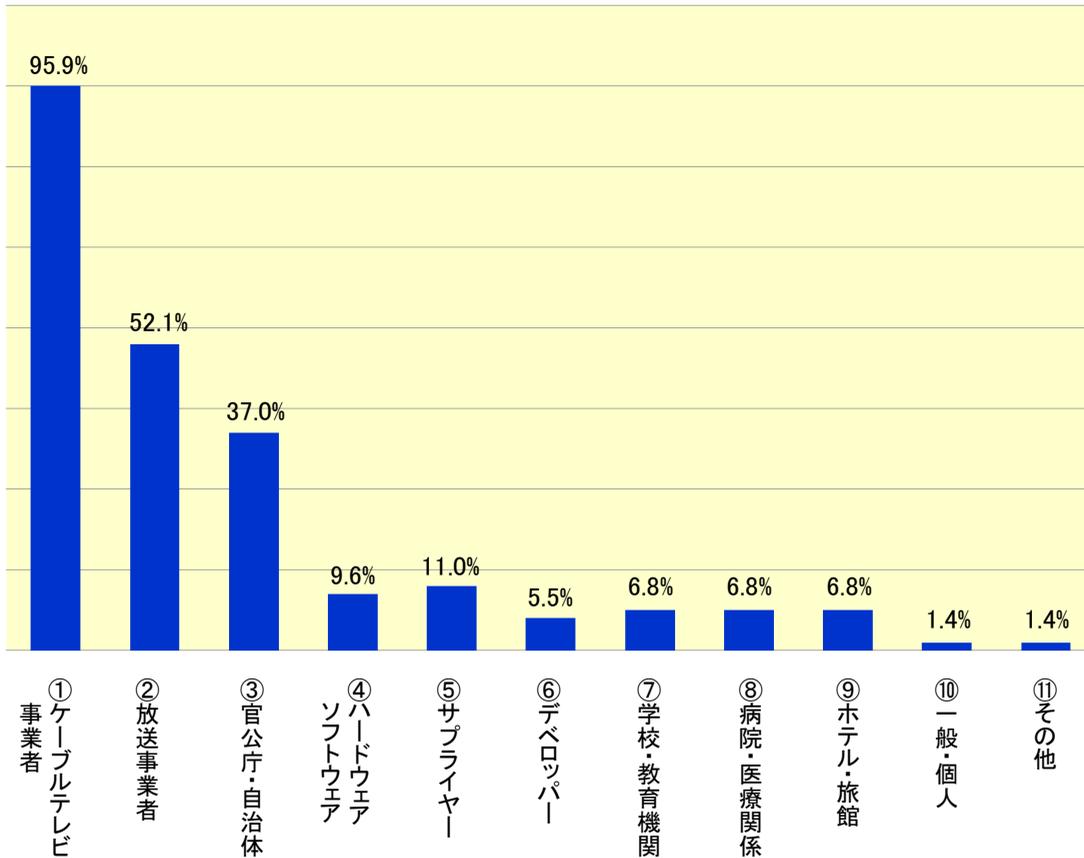
【その他のご意見】

- 2017年も国際フォーラムでの開催を希望。
- 7月末開催希望。
- BS/CSの電波を会場まで引いてほしい。
- CATVのRF信号を安価に提供してほしい。
- VIPツアー時間を事前に知りたい。
- 開場等のアナウンスを入れてほしい。
- 集客に力を入れてほしい。
- スtockヤードを設置してほしい。
- 通路の拡大。
- もう少し幅広い分野の来場者を期待したい。
- 昨年より来場者数が多かったように感じた。
- 設営日における期間・時間の検討。
- 想定以上のアピールができた。
- 木・金の開催を希望。
- 冷水のサービスは来年もお願いしたい。

Q3 その他、今後の開催の参考としてご意見をお聞かせください。

1) 本展示会の出展に際し、重点を置いた来場者層は？（複数回答可）

- ①ケーブルテレビ事業者 ②放送事業者 ③官公庁・自治体 ④ハードウェア・ソフトウェア ⑤サプライヤー
 ⑥デベロッパー ⑦学校・教育機関 ⑧病院・医療関係 ⑨ホテル・旅館 ⑩一般・個人 ⑪その他



2) 今後の本展示会の発展にあたり、増やして欲しい分野等がありますか？【有効回答数: 10】

【主なご意見】

- Docsis3.1関連、Remot-PHY、CCAP、VirtualCTMS
- 今のケーブル主体ベースがよい
- コンテンツ管理システム
- サーバラックなどのハードウェアメーカー
- 通信系の事業者
- ハイブリッドキャスト、通信・放送融合
- サプライヤーとの合同開催。ソフト系を増やしてほしい。
- 光通信関係
- 荷物置き場
- ラウンジの時間を延長してほしい

3) テーマゾーンに関してご意見・感想等がありましたらお聞かせください。【有効回答数: 7】

【主なご意見】

- 4K・8Kなど、大画面で体験できて満足だった。
- TOKYO2020プラスその後に向けたテーマなどがあると今後の動向を把握でき、興味深いです。
- ゾーンでの展示よりもセミナー等で市場動向や関係団体等の動きを講演していただくのが良いと考えます。
- タイムリーな展示でよい。
- 良かったと思います。
- 来年も引き続き実施してください。
- 次回も同様でよいと思います。

4) 技術セミナーに関してご意見・感想等がありましたらお聞かせください。【有効回答数:8】

【主なご意見】

- 9:30開始は早すぎると思いました。
- 小規模なセミナー枠もあると開催しやすいです。
- すべてオープンセミナーにしてほしい。
- 当日受付も可能にしてほしい。
- もう少し会場が広いとありがたいです。
- 音響設備をもっとリーズナブルに。
- 金額を再考していただけると嬉しい。展示と両方だと負担が大きいため。
- 次回もお願いします。環境やスタッフの方が丁寧な対応を申し分なくやっていただき、ありがとうございました。

5) その他、お気づきの点などがございましたら、お聞かせください。【有効回答数:32社】

【主なご意見】

- | | |
|------------------------|-----|
| ■ 会場が暑いため、設定温度を下げてほしい。 | 15社 |
| ■ 搬入出スケジュールを検討してほしい。 | 3社 |

【その他のご意見】

- 設営日を1日多くしてほしい。
- 来場者の入館証に名刺をつけることを徹底してほしい。
- 技術パネルを自社ブースに置かせてもらえるとういと思う。
- 座って休める場所を増やしてほしい。
- B1Fの窓から会場を見下ろしてケーブル技術ショーとしてわかるようにしてほしい。
- 外国人用に英文のパンフレットが必要。
- ケーブル4Kの事前対応が非常に悪かった。
- バーコードシステムではなく、iphone × ipadを使用したQRコードのシステムを導入してほしい。
- パッケージブース等、申請書類に対する連絡を強化してほしい。
- ブース間のLAN接続、光回線の対応を増やしてほしい。
- 会期中のアンケート回答は厳しいです。
- 技術パネルは特に必要がないと思います。
- 情報交流ラウンジについての事前アナウンスがもっとほしかった。
- 情報交流ラウンジの利用規定の見直し。
- 申請関連システムを充実させてほしい。
- 昼になるとLTE回線の速度が落ちる。
- 駐車料金の補助があると助かる。
- 独立ブースのレギュレーションの見直し。セットバックで高さ4.5mだと後ろのブースが見えない。
- 入口正面の展示が少し大きすぎる。ブースの邪魔になっている。
- 立地・集客・ご対応など非常によいです今後ともよろしく願っています。
- 事務局の方々の細かい気配りありがとうございました。



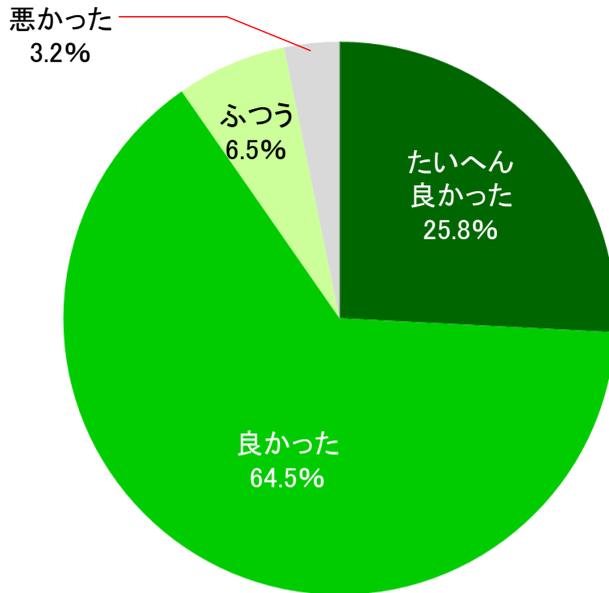
**出展者アンケート集計結果
(会期終了後アンケート)**

31ブース/31社 回答

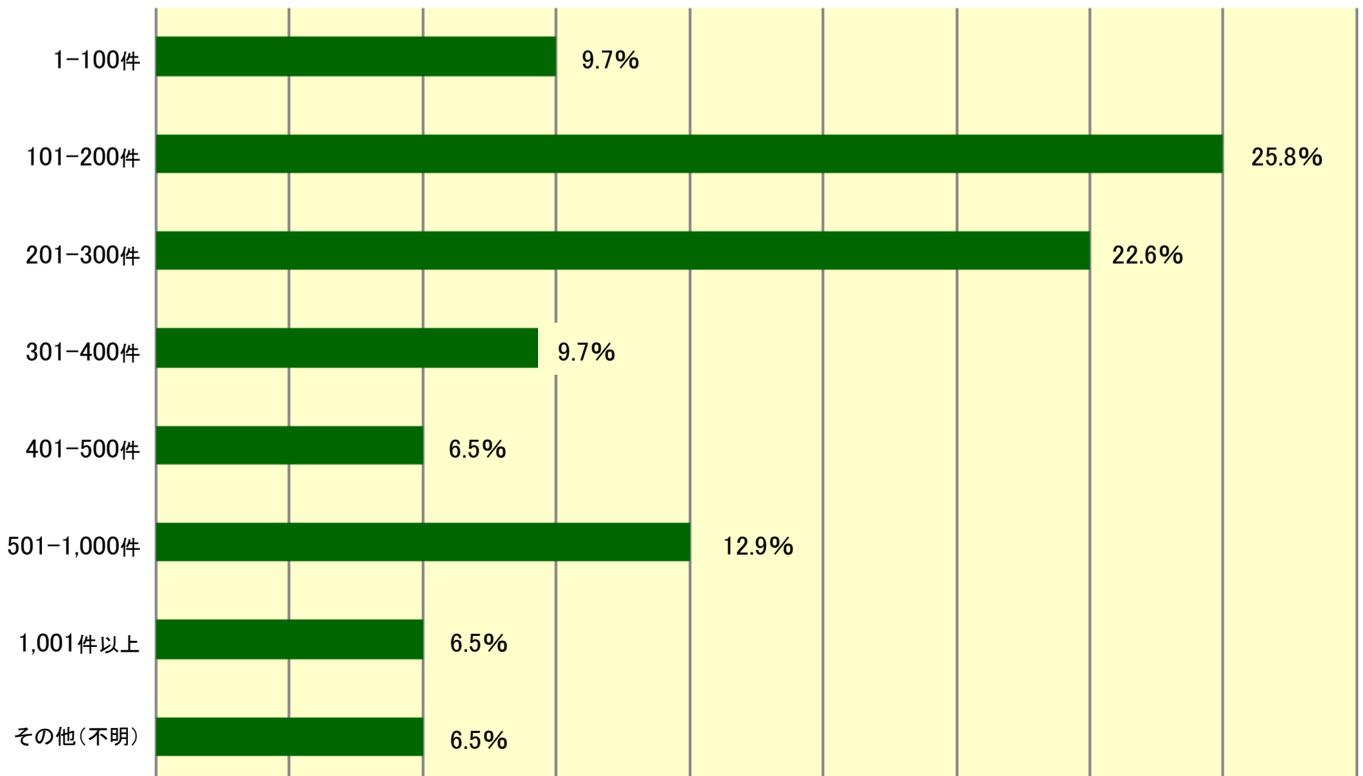
Q1 今回の出展成果について、お聞かせください？

1) 今回の出展は、貴社におけるPR効果はどうでしたか？【有効回答数:31】

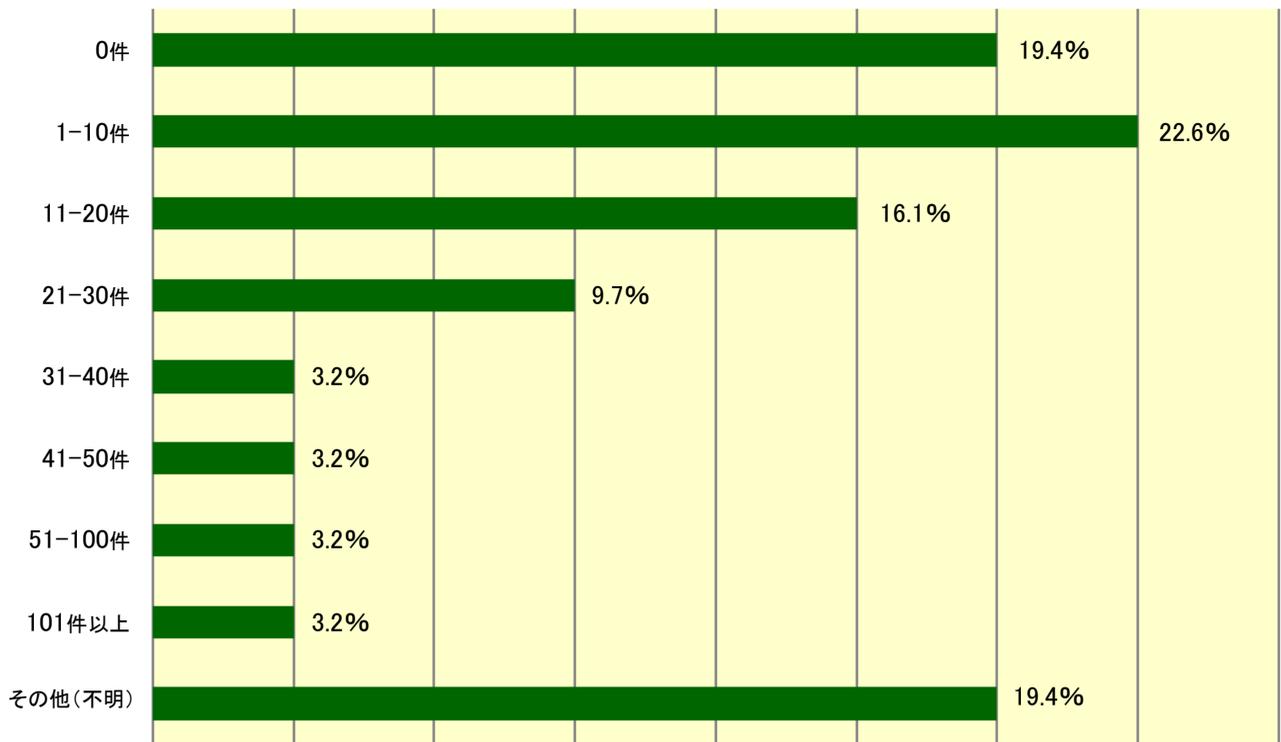
- ①たいへん良かった ②良かった ③ふつう ④悪かった ⑤非常に悪かった ⑥無回答



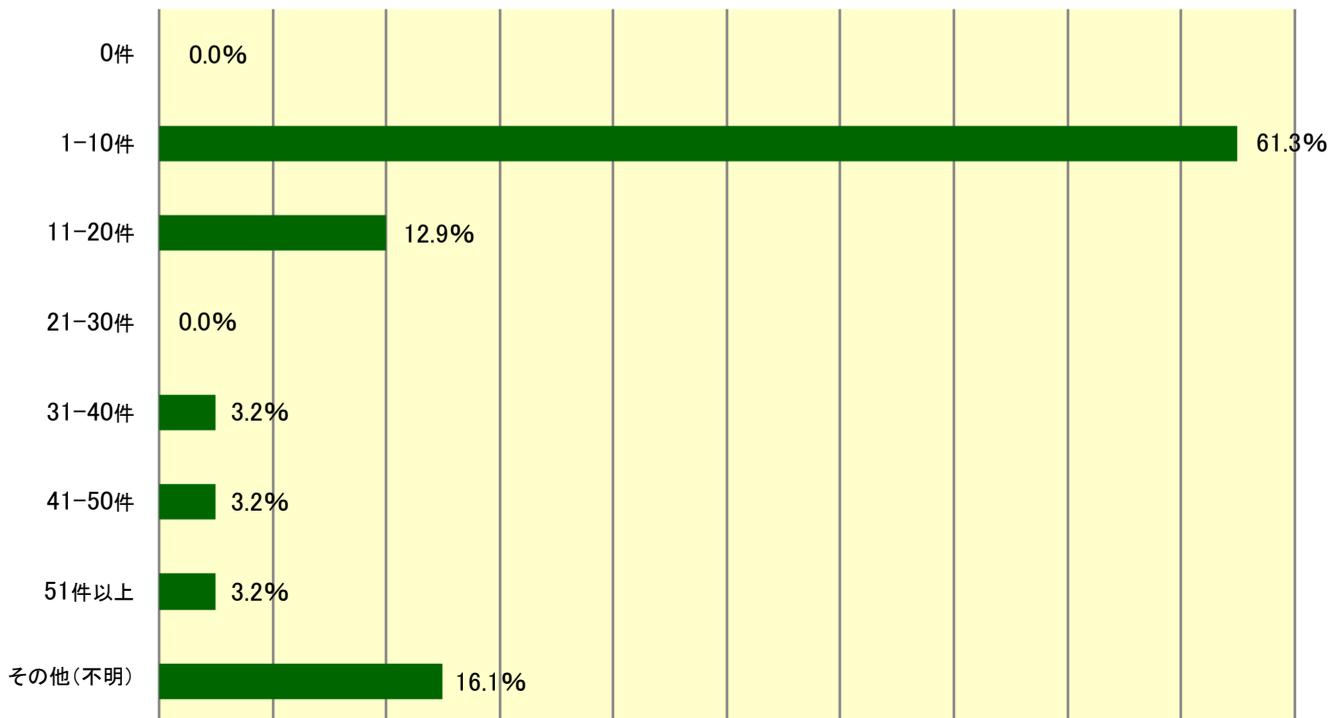
2) 今回の出展で、貴社ブースに訪れた来場者数をお聞かせください。【有効回答数:31】



3) 開催中に行われた商談件数をお聞かせください。【有効回答数:31】



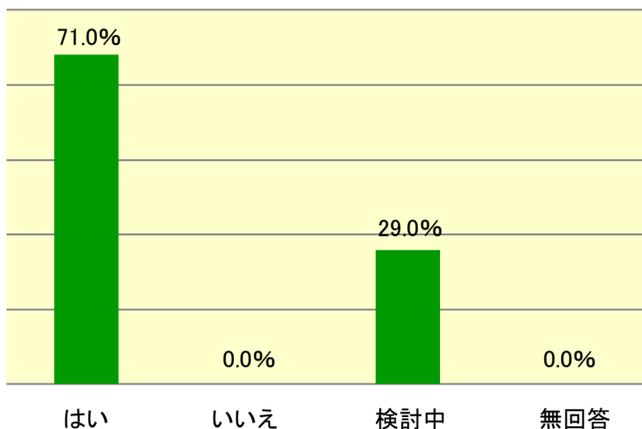
4) 会期終了後、商談につながった件数をお聞かせください。【有効回答数:31】



Q2 次回の「ケーブル技術ショー2017」(7/20-21、東京国際フォーラムにて開催予定)について、お聞かせください。

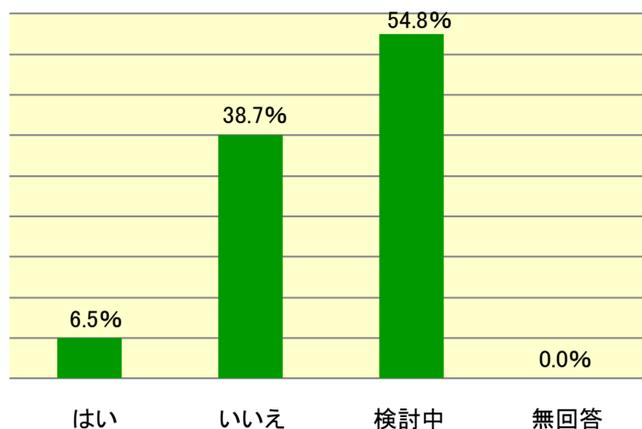
1) 「ケーブル技術ショー2017」にも出展を希望されますか？【有効回答数:31】

1)はい 2)いいえ 3)検討中

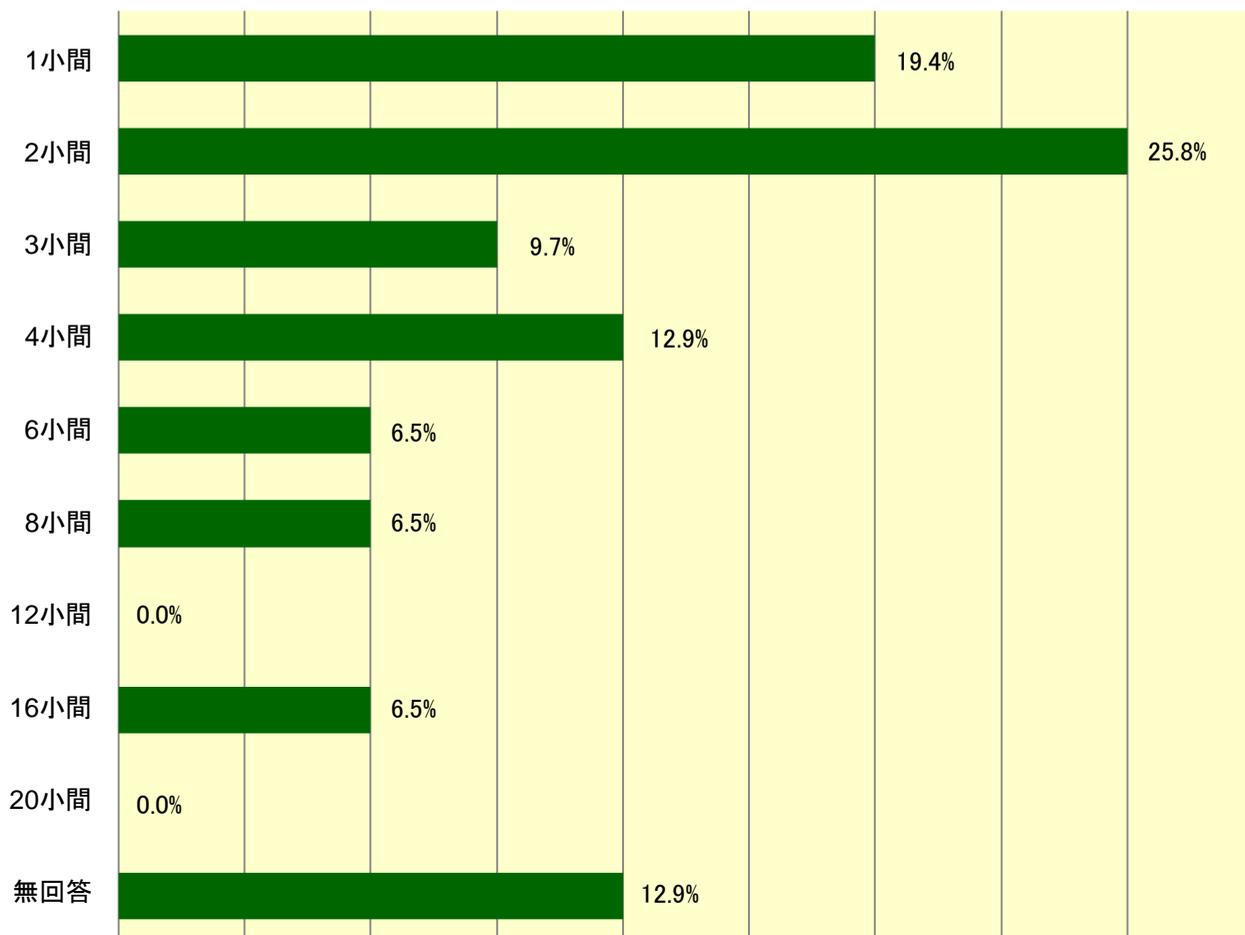


2) 出展をされる場合、出展規模の拡大を希望されますか？【有効回答数:31】

1)はい 2)いいえ 3)検討中



3) 出展をされる場合、希望の小間数はありますか？【有効回答数:31】



4) 「ケーブル技術ショー2016」の開催についてご意見をお聞かせください。

【代表的なご意見】

- 開催曜日・開催日数を検討してほしい。 5社
- 会場の暑さを改善してほしい。 2社
- 出展者用ストックスペースを設置してほしい。 2社

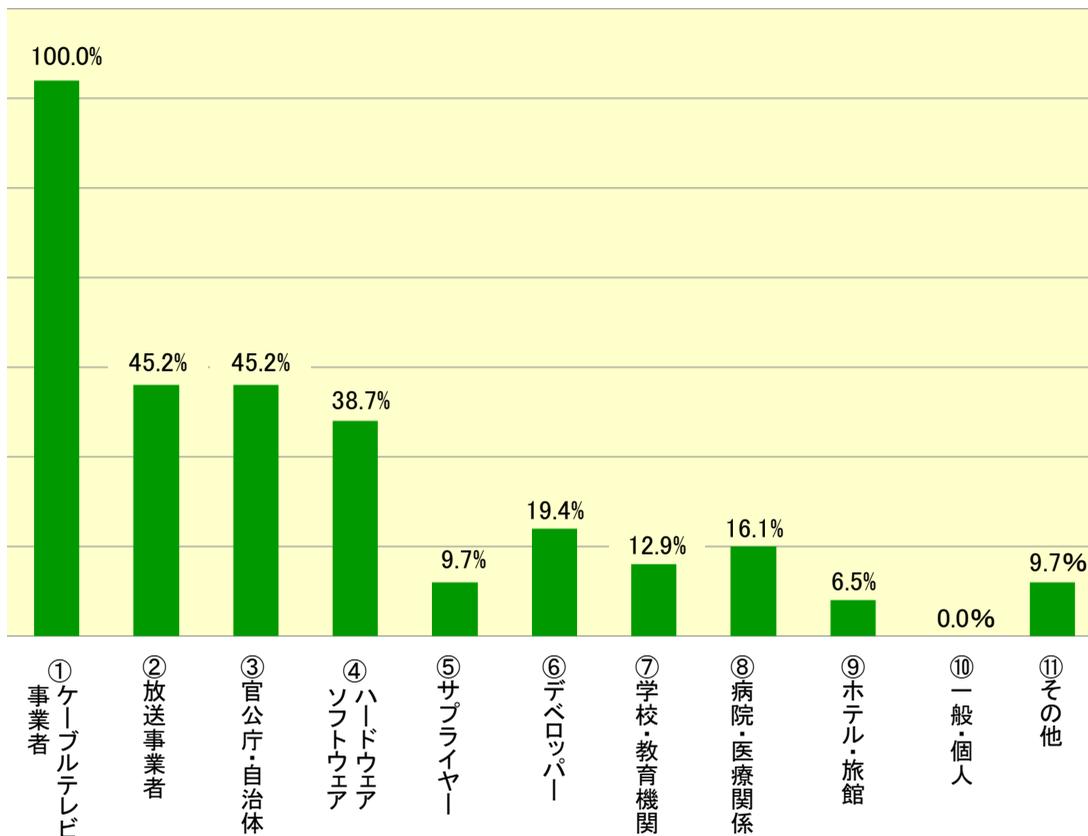
【その他のご意見】

- 技術セミナー会場の映像機器の充実。
- 技術セミナー会場の案内誘導の充実。
- 来場者の名刺貼り付けの徹底。
- 出展募集時期を遅くしてほしい。
- 会場装飾物によって動線を阻害しないように調整してほしい。
- 回線使用料など早期に提示してほしい。
- テーマ展示の8K展示との相乗効果で、4K・8K機器に高い関心を持って頂いた。

Q3 その他、今後の開催の参考としてご意見をお聞かせください。

1) 本展示会の出展に際し、重点を置く来場者層は？（複数回答可）

- ①ケーブルテレビ事業者 ②放送事業者 ③官公庁・自治体 ④ハードウェア・ソフトウェア ⑤サプライヤー
 ⑥デベロッパー ⑦学校・教育機関 ⑧病院・医療関係 ⑨ホテル・旅館 ⑩一般・個人 ⑪その他



2) 今後の本展示会の発展にあたり、増やして欲しい分野等がありますか？

ご意見は特になし

3) その他、お気づきの点などがございましたら、お聞かせください。

【主なご意見】

- 搬入出の時間をもう少し長くしてほしい。
- 制作系の来場者にもっと多く来てほしい。
- 開催曜日・開催日数を検討してほしい。
- 会場の暑さの改善
- 案内状の配布を早めにしてほしい。
- セミナーの時間を短くしてほしい。
- 展示会の規模を拡大してほしい。(技術協会、ケーブルテレビ連盟、サプライヤーが参加する展示会)
- 地下3F駐車場を利用する際に、無料駐車券を配布するなどのサービスが欲しい。
- 出展費用の軽減。
- 情報交流スペースは有効活用できた。
- DOCSIS3.1など基本的な技術書が無いため、CATV技術講座を開催してほしい。
- 地上波テレビ局の方の来場が印象強かった。



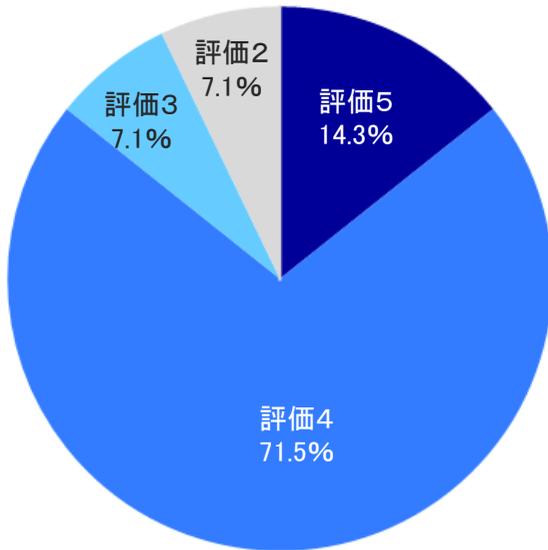
セミナー主催者アンケート集計結果

14セミナー主催者/15セミナー主催者 回答

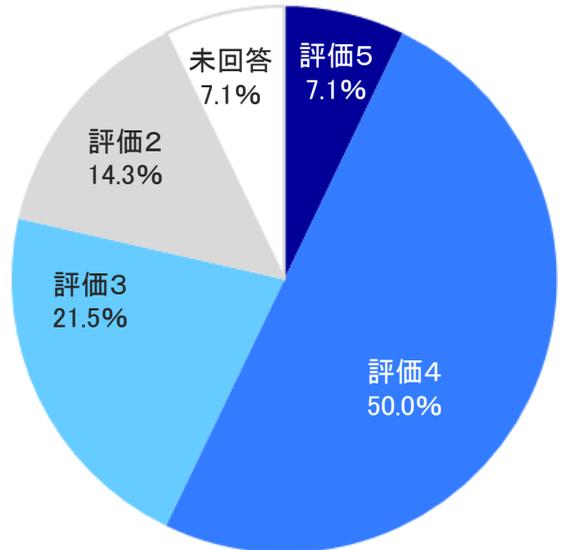
Q1 「技術セミナー」の評価について、お聞かせください？



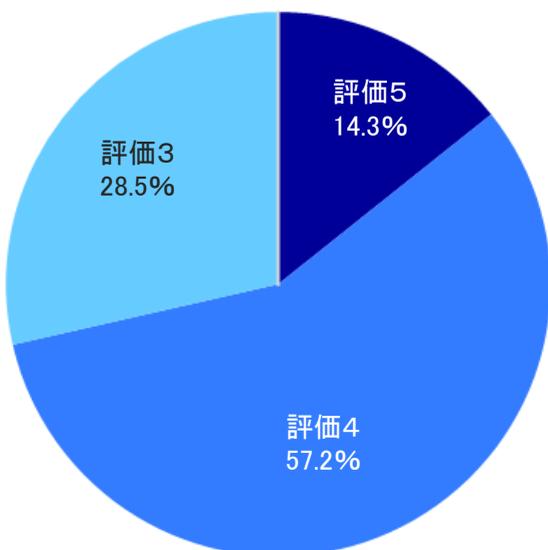
1) 今回のセミナーは、効果がありましたか？
【有効回答数: 14】



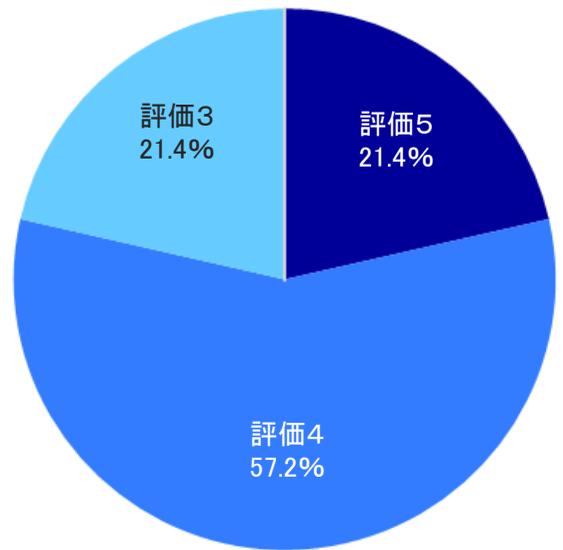
2) 会場の大きさは適切でしたか？
【有効回答数: 14】



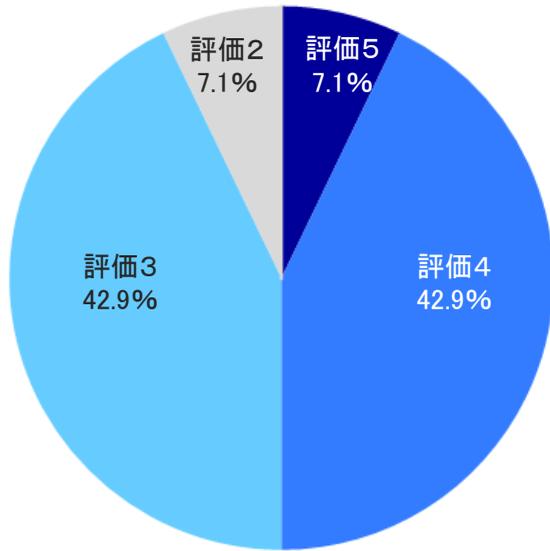
3) 会場の機材・設備は適切でしたか？
【有効回答数: 14】



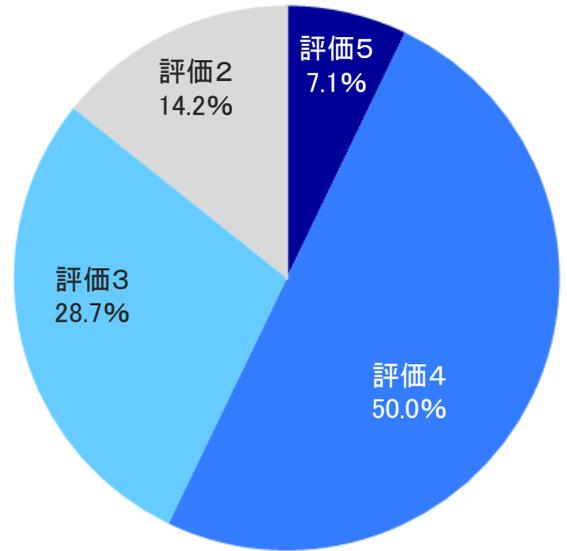
4) 実施時間(60分)は適切でしたか？
【有効回答数: 14】



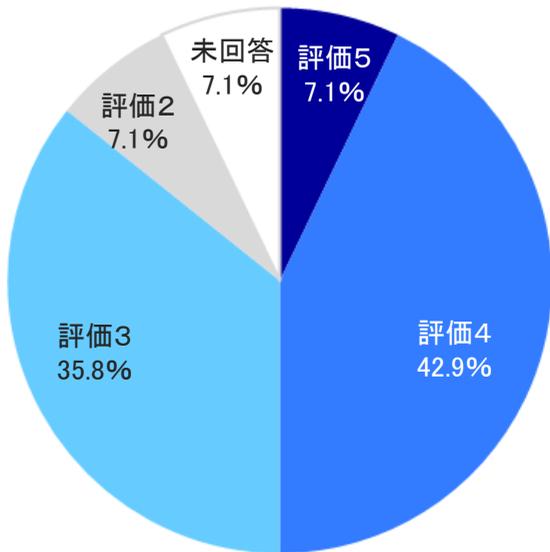
5) 準備時間(30分)は適切でしたか?
【有効回答数:14】



6) 会場内の案内標識、サイン等は十分でしたか?
【有効回答数:14】



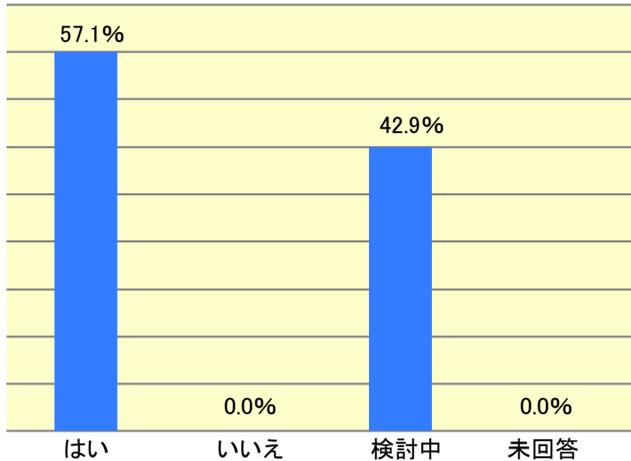
7) WEBによる申込方法はどうでしたか?
【有効回答数:14】



Q2 次回の「ケーブル技術ショー2017」(7/20-21、東京国際フォーラムにて開催予定)における「技術セミナー」の開催に関してお聞かせください。

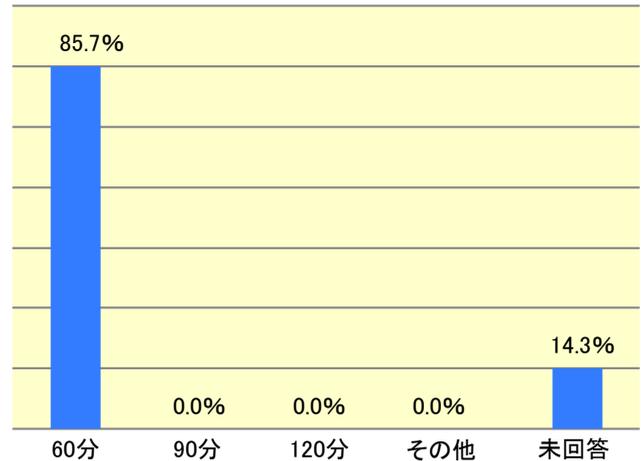
1) 2017年もセミナー実施を希望されますか？
【有効回答数:14】

1)はい 2)いいえ 3)検討中



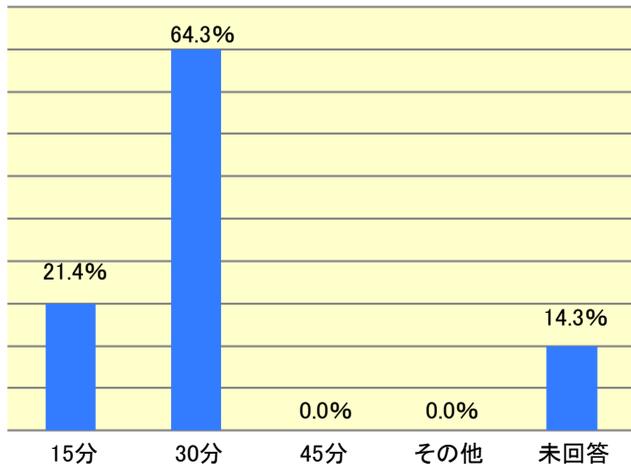
2) 実施される場合、希望の実施時間はありますか？ 【有効回答数:14】

1)60分 2)90分 3)120分 4)その他



3) 最低限必要な準備時間をお聞かせください。
【有効回答数:14】

1)15分 2)30分 3)45分 4)その他



4) 「ケーブル技術ショー2017」開催時の技術セミナーについてご意見をお聞かせください。【有効回答数:4】

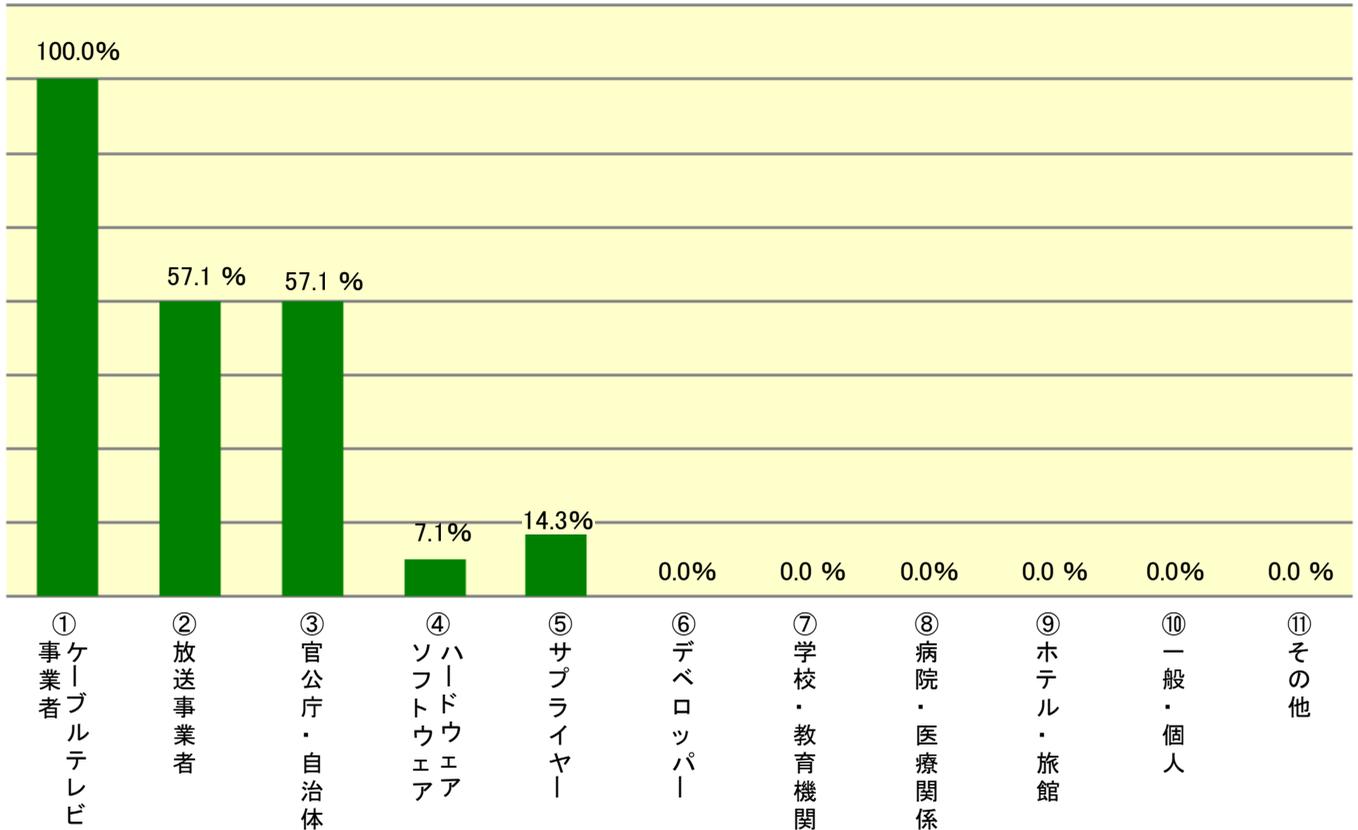
【主なご意見】

- 「参加したかったが満席だった」との声を多数頂いた。当日受付の仕組みが欲しい。
- セミナー申込状況(名簿)が、オンラインで常に閲覧・ダウンロードできる(ID・PW等でセキュリティを確保)と便利かと思えます。
- 展示会がオープン(一般の方も入場可)なので、できればプライベートセミナーはなくてほしい。
- セミナー募集開始時期が早すぎる。開催30日前からの応募にして欲しい。

Q3 その他、今後の開催の参考としてご意見をお聞かせください。

1) 技術セミナー実施に際し、重点を置く来場者層は？ (複数回答可) 【有効回答数:15】

- ①ケーブルテレビ事業者 ②放送事業者 ③官公庁・自治体 ④ハードウェア・ソフトウェア ⑤サプライヤー
 ⑥デベロッパー ⑦学校・教育機関 ⑧病院・医療関係 ⑨ホテル・旅館 ⑩一般・個人 ⑪その他



2) その他ご意見・感想等がありましたらお聞かせください。【有効回答数:5】

【主なご意見】

- 受付等、事務局のスタッフの方に手伝っていただき助かります。ありがとうございました。
- 会期中大変お世話になり誠にありがとうございました。
- マイクの音が小さく感じました。
 スクリーンに映す資料をスマホ等で写真を撮られる方がいたため、事前に事務局から撮影は控えていただく案内いただけると幸いです。
- オープンセミナーの集客については、とても効果があり、来年も実施を希望したいと思います。
- オープンセミナー申込者の当日参加率を高める工夫が欲しい。

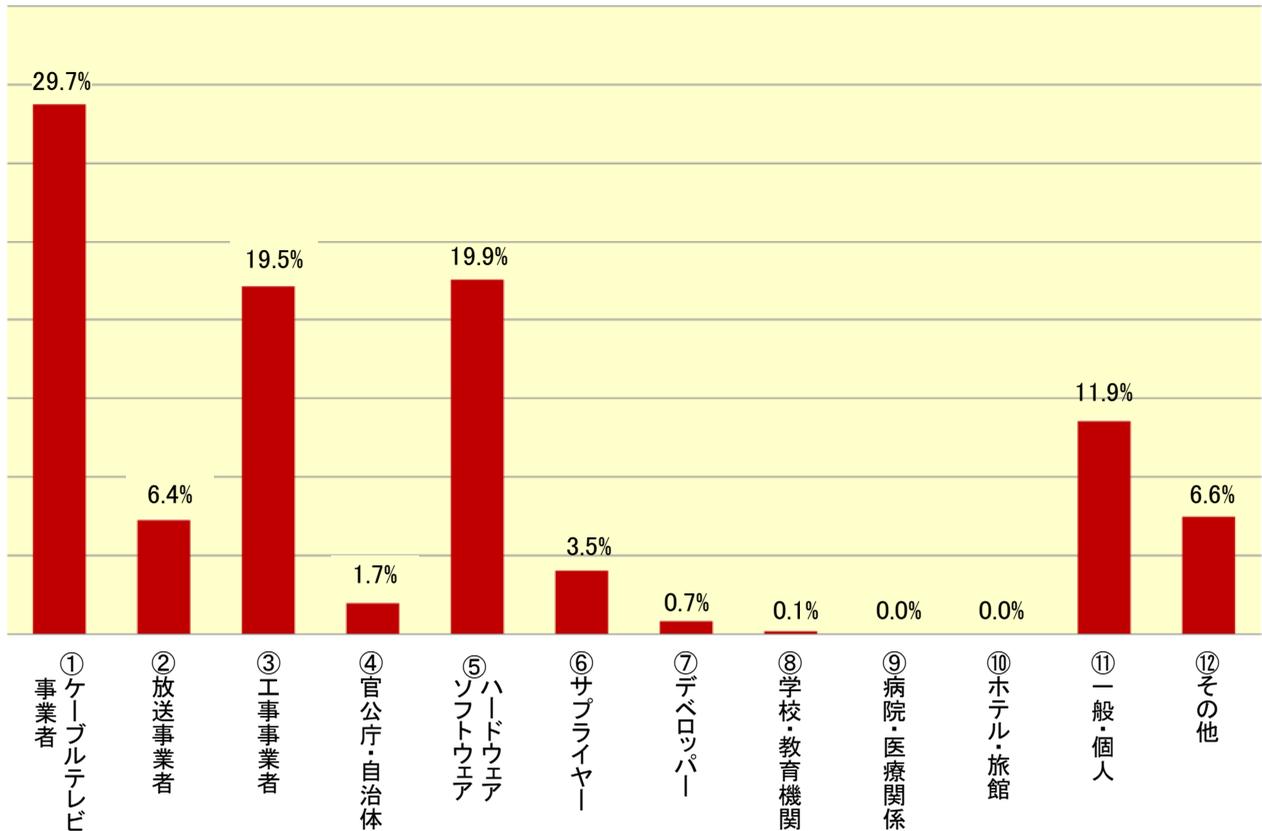


来場者アンケート集計結果

2,282名 回答

Q1 あなたのご職業は？【有効回答数：2,273】

- ①ケーブルテレビ事業者 ②放送事業者 ③工事事業者 ④官公庁・自治体 ⑤ハードウェア・ソフトウェア
 ⑥サプライヤー ⑦デベロッパー ⑧学校・教育機関 ⑨病院・医療関係 ⑩ホテル・旅館 ⑪一般・個人 ⑫その他



⑪その他 フリーアンサー

- IT・通信関係 30名
- 商社 14名
- 編集関係 10名
- メーカー 10名
- 施工・リース 6名
- 団体 6名
- コンサルタント 4名
- 電機関係 4名
- SIer 3名
- 住宅・マンション管理 3名
- 広告・イベント 3名
- マスメディア 2名
- 電気事業者 2名
- 地図コンテンツ 2名
- 代理店 2名
- 映像音響サービス 2名
- CATV構築・保守 1名
- サービス業 1名
- 卸売業 1名
- 気象情報サービス 1名
- 自動車製造・販売 1名
- 情報処理 1名
- 金融 1名
- アーカイブ 1名
- 温度計測SI 1名

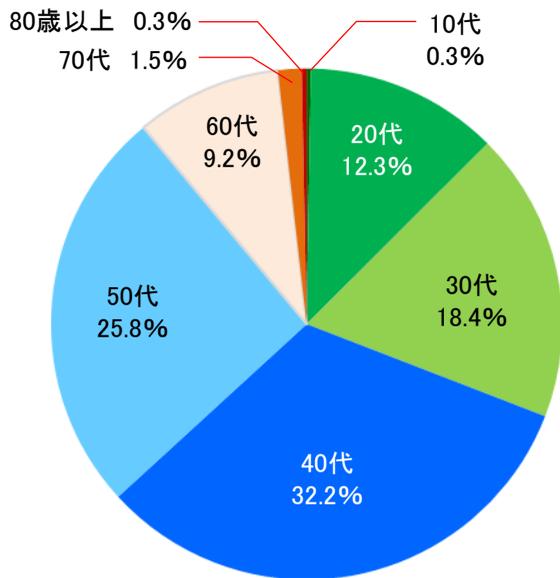
■ 上位5位までの昨年との比較

順位	2015		2016	
1	ケーブルテレビ事業者	33.0%	ケーブルテレビ事業者	29.7%
2	ハードウェア・ソフトウェア	24.4%	ハードウェア・ソフトウェア	19.9%
3	一般個人	20.8%	工事事業者	19.5%
4	その他	9.8%	一般個人	11.9%
5	放送事業者	5.0%	その他	6.6%

※工事事業者は2016年から新設したカテゴリーです。

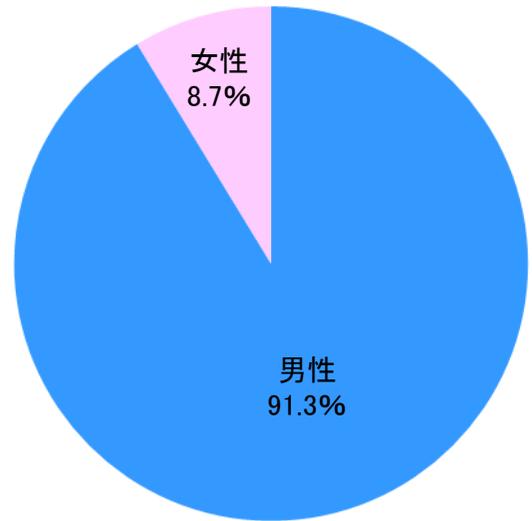
Q2 あなたの年齢は？ 【有効回答数:2,277】

- ①10代 ②20代 ③30代 ④40代 ⑤50代
- ⑥60代 ⑦70代 ⑧80歳以上



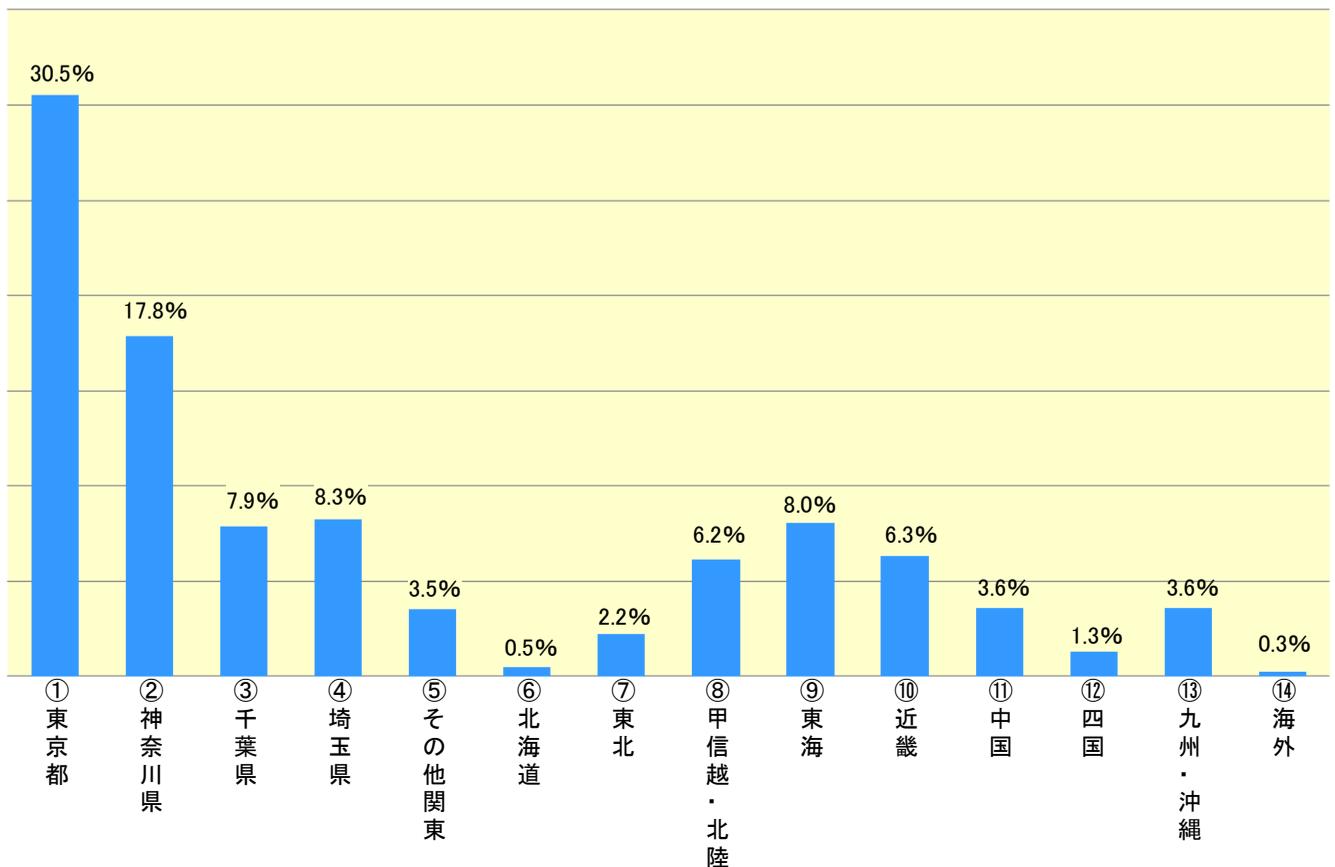
Q3 あなたの性別は？ 【有効回答数:2,246】

- ①男性 ②女性



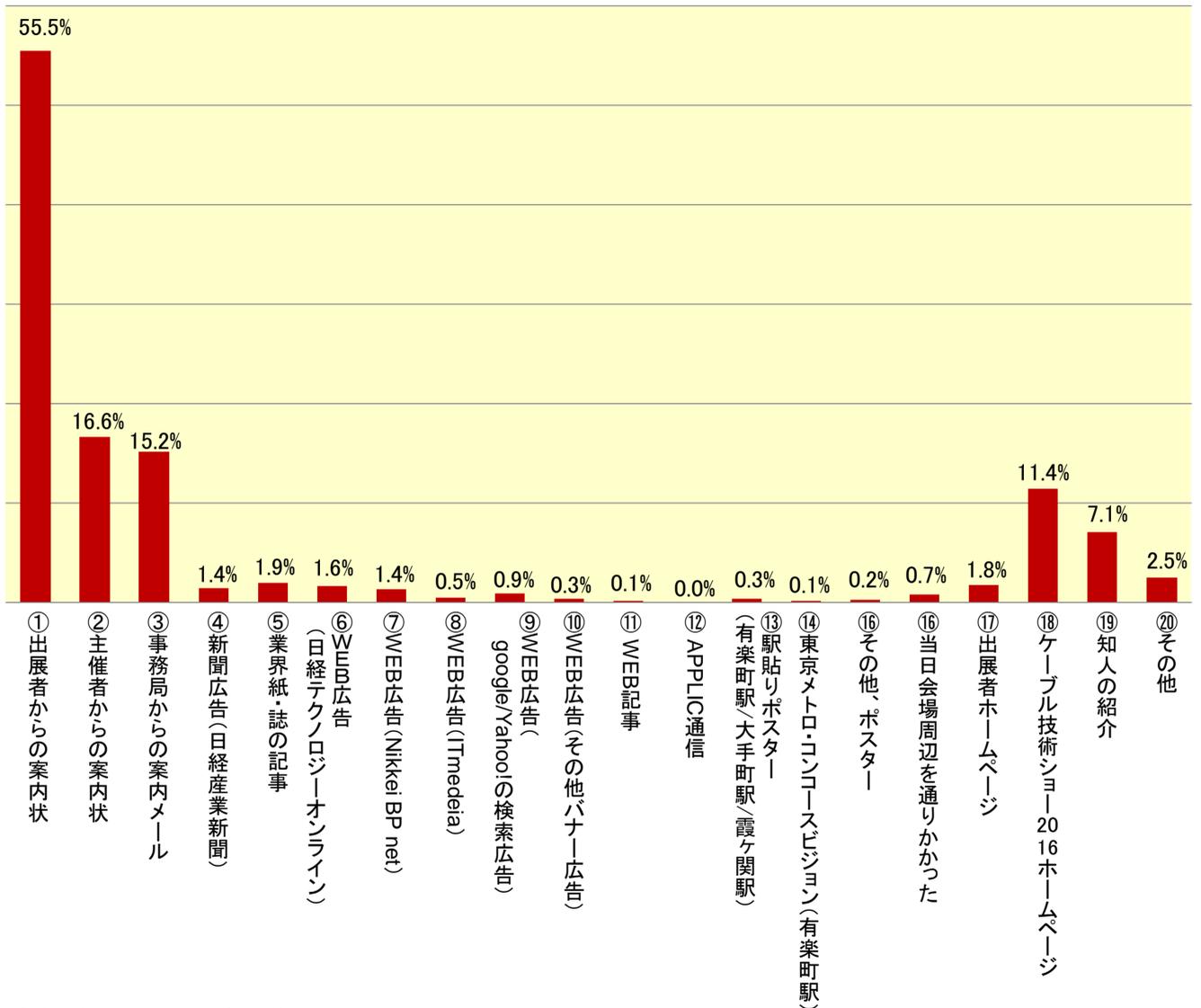
Q4 あなたのお住まいは何処ですか？ 【有効回答数:2,275】

- ①東京都 ②神奈川県 ③千葉県 ④埼玉県 ⑤その他関東 ⑥北海道 ⑦東北
- ⑧甲信越・北陸 ⑨東海 ⑩近畿 ⑪中国 ⑫四国 ⑬九州・沖縄 ⑭海外



Q5. 当展示会をどこでお知りになりましたか？(複数回答可) 【有効回答数:2,211】

- ①出展者からの案内状 ②主催者からの案内状 ③事務局からの案内状 ④新聞広告(日経産業新聞) ⑤ 業界紙・誌の記事
 ⑥WEB広告(日経テクノロジーオンライン) ⑦WEB広告(Nikkei BP net) ⑧WEB広告(ITmedeia)
 ⑨WEB広告(google/Yahoo!の検索広告) ⑩WEB広告(その他バナー広告) ⑪WEB記事 ⑫APPLIC通信
 ⑬駅貼りポスター(有楽町駅/大手町駅/霞ヶ関駅) ⑭東京メトロ・コンコースビジョン(有楽町駅) ⑮その他、ポスター
 ⑯当日会場周辺を通りかかった ⑰出展者ホームページ ⑱ケーブル技術ショー2016ホームページ ⑲知人の紹介 ⑳その他



■ 上位5位までの昨年との比較

順位	2015		2016	
1	出展者からの案内状	56.4%	出展者からの案内状	55.5%
2	主催者からの案内状	14.4%	主催者からの案内状	16.6%
3	事務局からの案内メール	13.8%	事務局からの案内メール	15.2%
4	ケーブル技術ショー2015 公式ホームページ	10.8%	ケーブル技術ショー2016 公式ホームページ	11.4%
5	知人の紹介	7.2%	知人の紹介	7.1%

⑤業界紙・誌の記事

■電波新聞	1名
■映像新聞	1名
■ケーブル新時代	1名
■テレケーブル新聞	1名

⑪出展者ホームページ

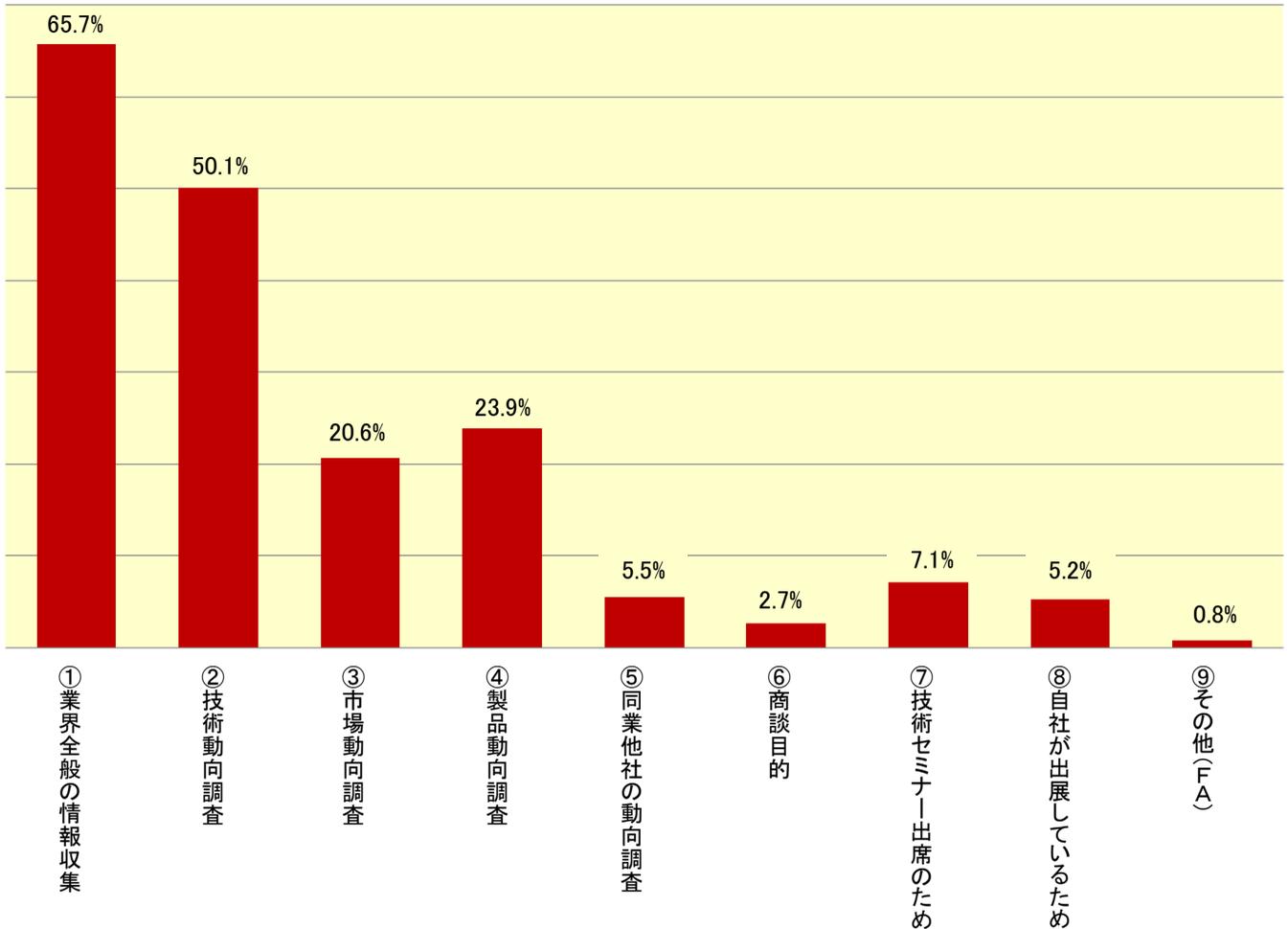
■(株)関電工	3名
■パナソニックシステムネットワークス(株) システムソリューションズジャパンカンパニー	2名
■ミハル通信(株)	2名
■伊藤忠ケーブルシステム(株)	1名
■SMK(株)	1名
■SCSK(株)	1名
■住友電気工業(株)	
■ダイコー通産(株)	1名
■三菱電機(株)	1名
■富士通ネットワークソリューションズ(株)	1名
■(株)ブレインズ・システム	1名

⑳その他 フリーアンサー

■会社からの案内	22名
■自社が出展しているため	7名
■会社の上司・同僚・部下からの紹介	6名
■関係団体からの紹介	5名
■毎年来場している	2名
■業務の関係から	1名

Q6. 当展示会への来場理由を教えてください。(複数回答可) 【有効回答数:2,218】

- ①業界全般の情報収集 ②技術動向調査 ③市場動向調査 ④製品動向調査 ⑤同業他社の動向調査
 ⑥商談目的 ⑦技術セミナー出席のため ⑧自社が出展しているため ⑨その他(FA)

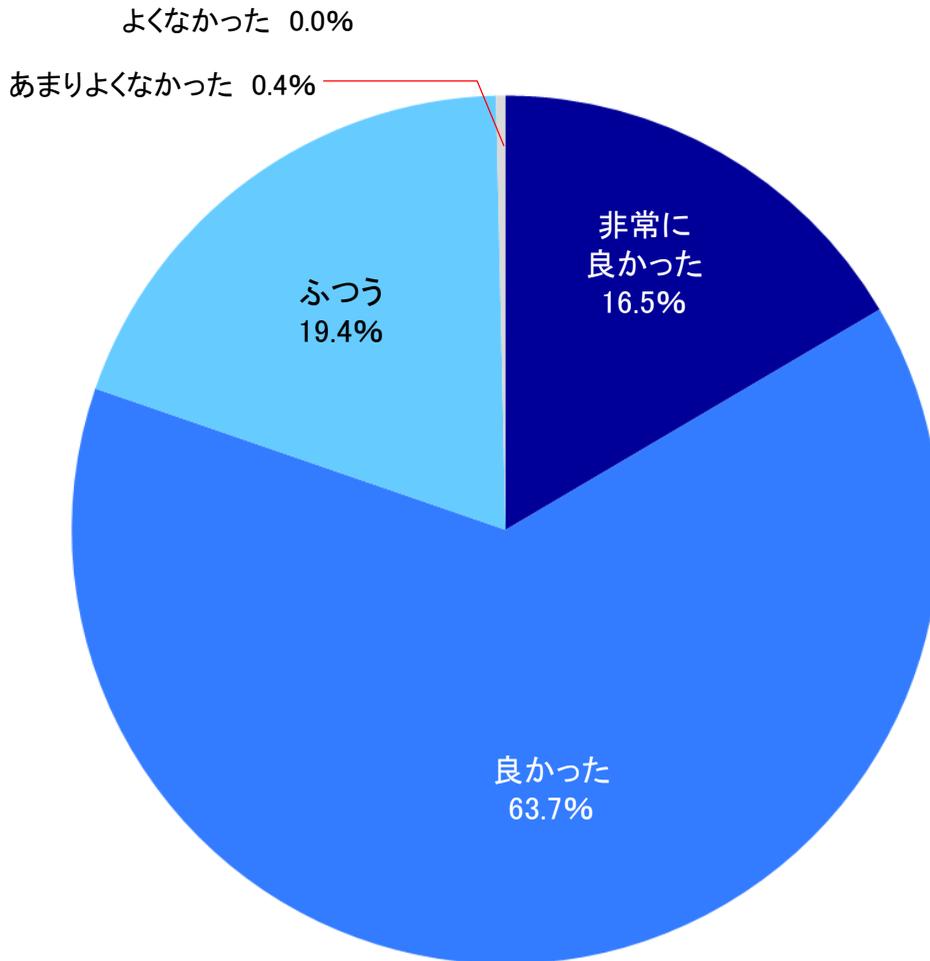


⑩その他 フリーアンサー

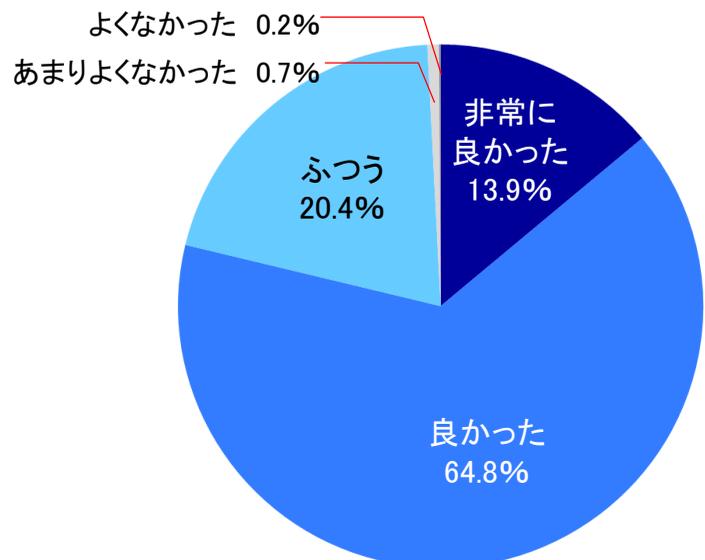
- 出展業者と打ち合わせ 3名
- ケーブルコンベンション参加の一環 1名
- 取材 1名
- 4K、8Kに興味があったため 1名
- クライアントへの挨拶 1名

Q7. 当展示会全体の印象をお聞かせください。 【有効回答数:2,256】

①非常に良かった ②良かった ③ふつう ④あまりよくなかった ⑤よくなかった

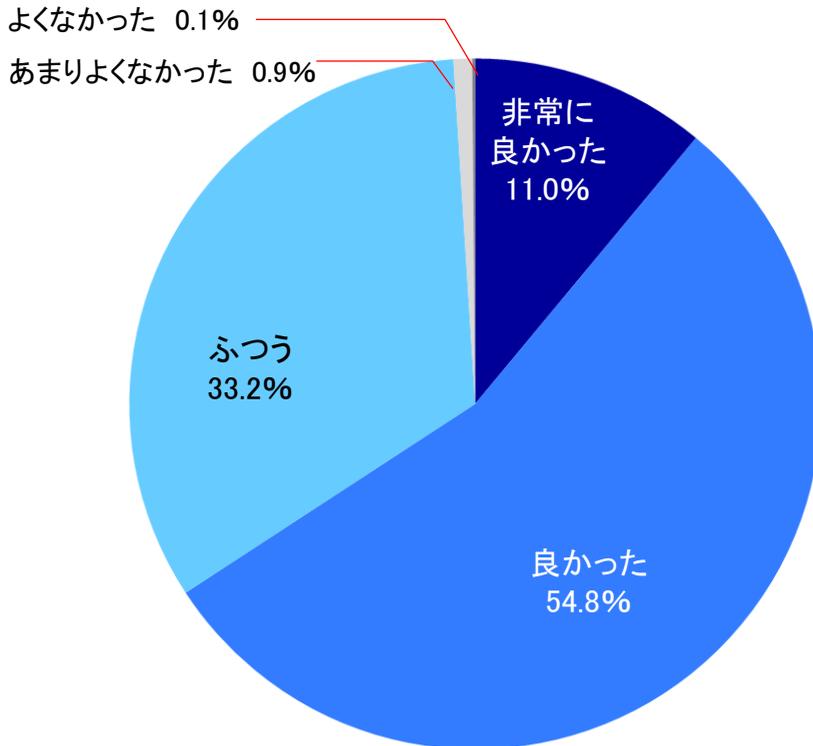


【参考：2015年アンケート結果】



Q8. テーマゾーンの印象をお聞かせください。【有効回答数:2,178】

①非常に良かった ②良かった ③ふつう ④あまりよくなかった ⑤よくなかった



【参考：2015年アンケート結果】

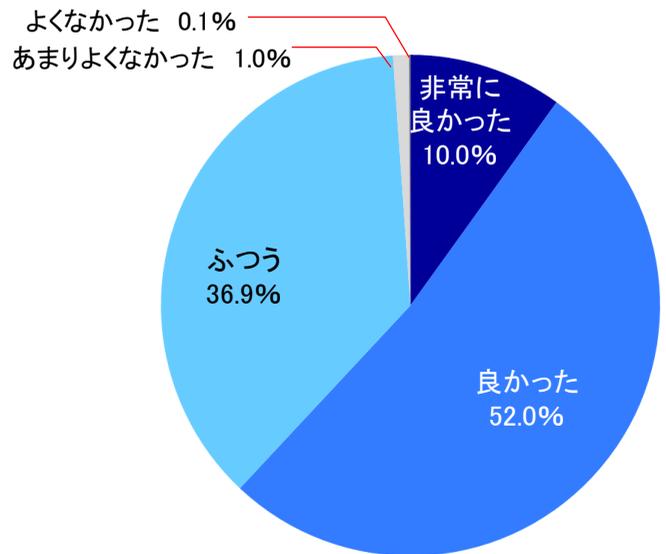
理由

【主なご意見】

- わかりやすく展示してあった。
- 最新の情報を知ることができた。
- 4K、8Kの技術や動向が良くわかった。
- 防災・減災に関する最新動向を知ることができた。
- 目新しい情報がない。
- コンパクトにまとまっていてよかった。
- テーマ別の展示でわかりやすかった。
- せまかった、混雑していた。
- 興味がなかった、見なかった。
- 8K映像がきれいだった。
- 印象にのこらなかった。
- 説明が丁寧だった。
- ミニツアーが良かった。

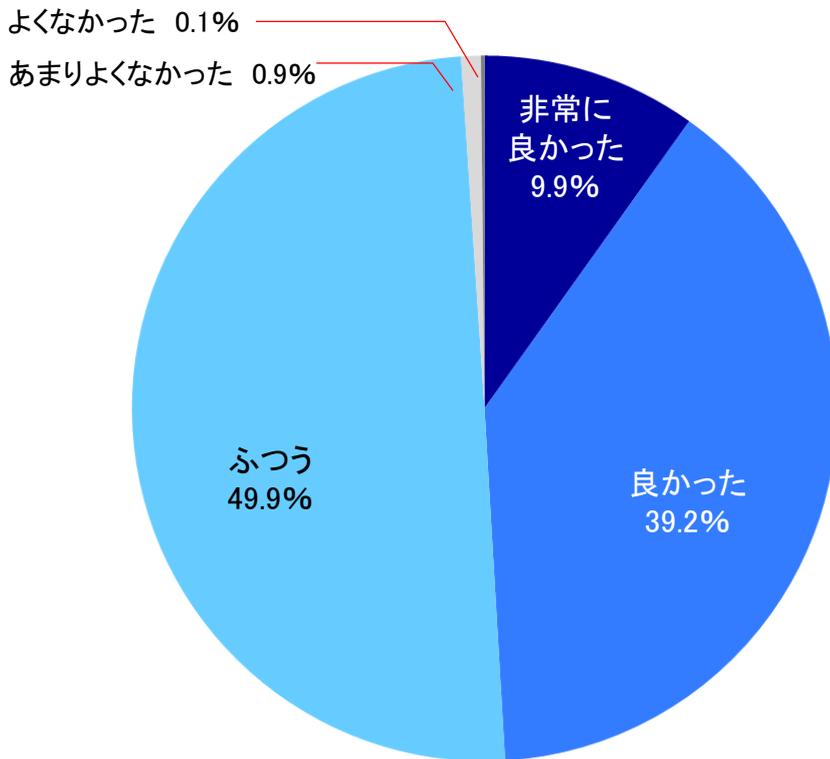
【その他のご意見】

- 全体としてのテーマがわかりにくい。
- よく分からなかった。
- IPDCについてよくわかった。
- 事業者動向がわかった。
- デモンストレーションがあり分かりやすかった。
- テレビ向けのUIを意識しているものが多く、勉強になった。
- ネットワークDVRの説明が分かりやすかった。
- もっと具体的にイメージできる展示を希望。
- 技術資料がほしかった。
- 内容は良かったがもう少し目立せるべき。



Q9. 工事技術デモステージの印象をお聞かせください。 【有効回答数:1,875】

①非常に良かった ②良かった ③ふつう ④あまりよくなかった ⑤よくなかった



理由

【主なご意見】

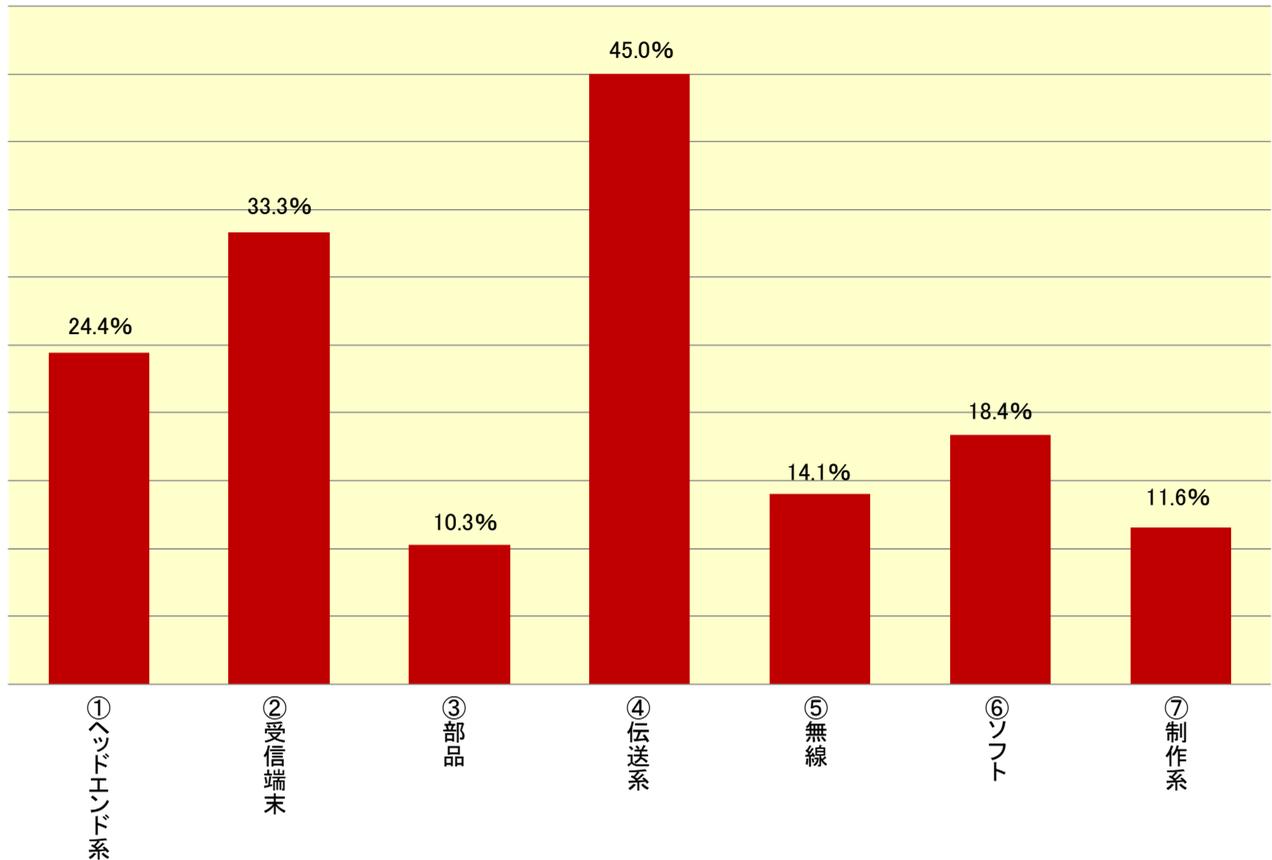
- 見ていない。
- 実演があって良かった。
- 分かりやすかった。
- 難しい内容であった。
- 実施回数、種類を増やしてほしい。
- 普段見ることができないので。
- ヘッドマウントディスプレイのデモが良かった。
- 目新しさはない。

【その他のご意見】

- 人だかりで見えにくかった。
- 注意すべき点がよく分かった。

Q10. 興味を持った出展内容・分野は何ですか？（複数回答可） 【有効回答数：2,049】

①ヘッドエンド系 ②受信端末 ③部品 ④伝送系 ⑤無線 ⑥ソフト ⑦制作系



Q11. 印象に残った出展ブース(ブース番号)とその理由をお聞かせください。 【有効回答数：645】

印象に残った主な理由

- 4重シールドの同軸ケーブルが印象に残った。
- 10G-EPONに興味がある。導入を検討している。
- RFで4Kを放送することに魅力を感じた。
- 公共向けサービスに興味がある。行政等との企画が出来そうに感じた。
- 地域の連系で活性化させるモデルが良かった。
- 実演がすごかった。技術の高さに驚きました。
- 柱上ONUクロージャ、発想が良い。
- 4K制作ワークフロー、4K対応のノンリニア編集機。
- 音声エンベデッターを見たかったため。
- 集合住宅の通信技術。
- ウェアラブルデバイスの実演Netnaviを活用したアプリ等の展示が充実していた。
- ロボットとの連携など、ケーブルらしからぬ展示で新鮮だった。
- 総合力が高い、商品ラインナップが多く多種多用途がある。
- 免震技術・地震対策がおもしろかった。
- TV会議システムが参考になった。
- 今後の当社サービスにプラスアルファをつけることを感じたため。
- ONU一体型ルーターという新しい製品のため。
- 今後の客先商談につかえそう。
- ブースとして遊び心があったから。

Q12. 今後のケーブル技術ショーに期待するものがあればお聞かせください。【有効回答数:254】

主なご意見

【開催形態・会場環境に関して】

■ 継続実施（毎年開催してほしい）	27名
■ サプライヤーの参加	22名
■ 会場規模拡大、出展者・出展スペースの規模拡大	12名
■ 開催日程・開催時間の変更	6名
■ 休憩スペース・商談スペースの拡大	6名
■ 出展エリアの整備（テーマ毎でのエリア出展など）	5名
■ セミナーの充実、環境の整備	5名
■ 受付のスムーズ化	4名
■ 会場環境の整備（総合受付、クロークなど）	4名
■ 3日間開催	2名
■ 会場内の混雑緩和	2名
■ ケーブルコンベンションとの別日開催	1名
■ 年2回開催希望	1名
■ ツール・配布物を充実させてほしい	1名
■ 会場の暑さ対策	1名

【開催内容・展示内容に関して】

■ 先進技術の展望・動向・発信	40名
■ 4K、8Kの最新情報	25名
■ 展示内容のさらなる充実	14名
■ 展示内容のさらなる充実（詳細）	
・ 地域との連携	3名
・ 制作系ソリューション	3名
・ 10G対応EPON	2名
・ Hybridcast	2名
・ VR関連展示	2名
・ 実演	2名
・ 住宅系ソリューション	2名
・ 伝送システム	2名
・ ドローン関連（撮影）	2名
・ 光ファイバ関係	2名
・ 放送機器の展示	2名
・ 3.2GHZ伝送	1名
・ 通信系	1名
・ 無線系	1名



ケーブルコンベンション関連イベント

ケーブル技術ショー

Cable Tech Show 2016

<http://www.catv-f.com>

Thank you for your cooperation